

第32回  法人会 全国青年の集い

岐阜大会

2018年11月8日(木)～9日(金)

実施報告書



未来を切り開き先駆けとなれ
～「天下布武」発信の地 岐阜から～



白川郷



高山 古い町並み



美濃和紙



織部焼



長良川鶴飼
(5月11日～10月15日)



大垣祭のやま
大垣祭の軋行事

主催 / 公益財団法人全国法人会総連合・全国法人会総連合青年部会連絡協議会

主管 / 一般社団法人岐阜県法人会連合会・岐阜県法人会連合会青年部会連絡協議会

<https://www.gifu-taikai.jp>

第32回  法人会 全国青年の集い

岐阜大会

もくじ

岐阜大会スケジュール	2
交通アクセス	3
大会会場地図	4
大会開催趣旨／大会スローガン／大会シンボルマーク	5
岐阜大会宣言	6
全法連青連協第2回連絡協議会	7-8
租税教育活動プレゼンテーション	9-10
部会長ウェルカムパーティー	11
部会長サミット (円卓会議)	12-13
部会長サミット事前アンケート結果	14-32
部会長サミット円卓会議 意見集約まとめ	33-34
部会長サミット円卓会議 席次一覧	35
大会式典	36
ごあいさつ	37-40
大会式典の様子	41
平成29年度 青年部会員増強運動結果	42-43
記念講演	44
大懇親会	45-46
物産展	47-48
租税教育活動パネル展示	49
ご来賓名簿	50
主催・主管者名簿	51
参加登録法人会	52
岐阜大会組織図	53
表敬訪問	54
広報・マスコミ対応	55-56
大会報告書	57-69
第32回「法人会全国青年の集い」岐阜大会 収支決算書	70



岐阜大会スケジュール

開催1日目 11月8日(木)

時間	内容
12:30～13:00	青連協連絡協議会受付
13:00～14:30	青連協連絡協議会 会場：岐阜グランドホテル 本館2階 孔雀の間
15:30～18:30	租税教育活動プレゼンテーション 会場：岐阜グランドホテル 西館地下1階 ロイヤルシアター
19:00～20:30	部会長ウェルカムパーティー 会場：岐阜グランドホテル 西館2階 ロイヤルホール

開催2日目 11月9日(金)

時間	内容
8:30～ 9:00	部会長サミット受付
9:00～12:00	部会長サミット 会場：岐阜グランドホテル 西館2階 ロイヤルホール
14:00～15:45	大会式典 会場：長良川国際会議場 メインホール(メイン)、 4階大会議室(サテライト)
16:15～17:30	記念講演 会場：長良川国際会議場 メインホール(メイン)、 4階大会議室(サテライト)
18:00～19:30	大懇親会 会場：岐阜都ホテル ボールルーム・漣の間・ 輝の間・青葉の間

同時開催 11月9日(金)

時間	内容
11:00～17:30	租税教育活動パネル展示 会場：長良川国際会議場 ホワイエ
11:00～15:00 (※飲食は13:45まで)	物産展 会場：飲食ブース 岐阜都ホテル2階 販売ブース 長良川国際会議場 岐阜都ホテル 連絡路 岐阜メモリアルセンター 第3駐車場



交通アクセス

飛行機

札幌 - 中部国際空港 [セントレア]

● 1日 10便

仙台 - 中部国際空港 [セントレア]

● 1日 6便

羽田 - 中部国際空港 [セントレア]

● 1日 3便

新潟 - 中部国際空港 [セントレア]

● 1日 2便

松山 - 中部国際空港 [セントレア]

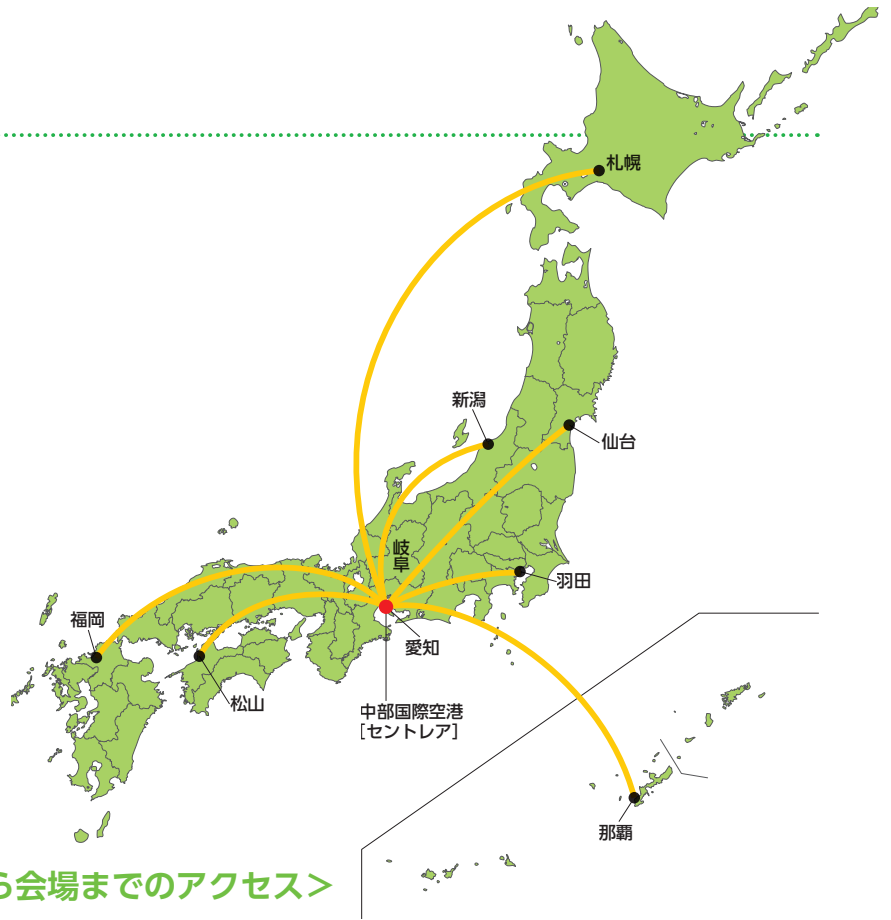
● 1日 3便

福岡 - 中部国際空港 [セントレア]

● 1日 10便

那覇 - 中部国際空港 [セントレア]

● 1日 7便



<中部国際空港 [セントレア] から会場までのアクセス>

鉄道

- ・ 中部国際空港 [セントレア] ~ 名鉄岐阜駅 (名鉄空港線「名鉄岐阜行き」)
概算料金 / 1,340円 所要時間 / 約65分
- ・ 名鉄岐阜駅 ~ 長良川国際会議場 (タクシー)
概算料金 / 1,500円 ~ 2,000円 所要時間 / 約15分

レンタカー

- ・ トヨタレンタリース
- ・ ニッポンレンタカー
- ・ タイムズカーレンタル
- ・ オリックスレンタカー
- ・ 日産レンタカー

バス

東京 (東京駅)	-	名古屋 (名古屋駅)	-	岐阜	6時間
大阪 (新大阪駅)	-	名古屋 (名古屋駅)	-	岐阜	4時間
福岡 (博多駅)	-	名古屋 (名古屋駅)	-	岐阜	10時間30分

鉄道

東京 (東京駅)	-	名古屋 (名古屋駅)	-	岐阜	3時間
大阪 (新大阪駅)	-	名古屋 (名古屋駅)	-	岐阜	2時間
福岡 (博多駅)	-	名古屋 (名古屋駅)	-	岐阜	4時間30分

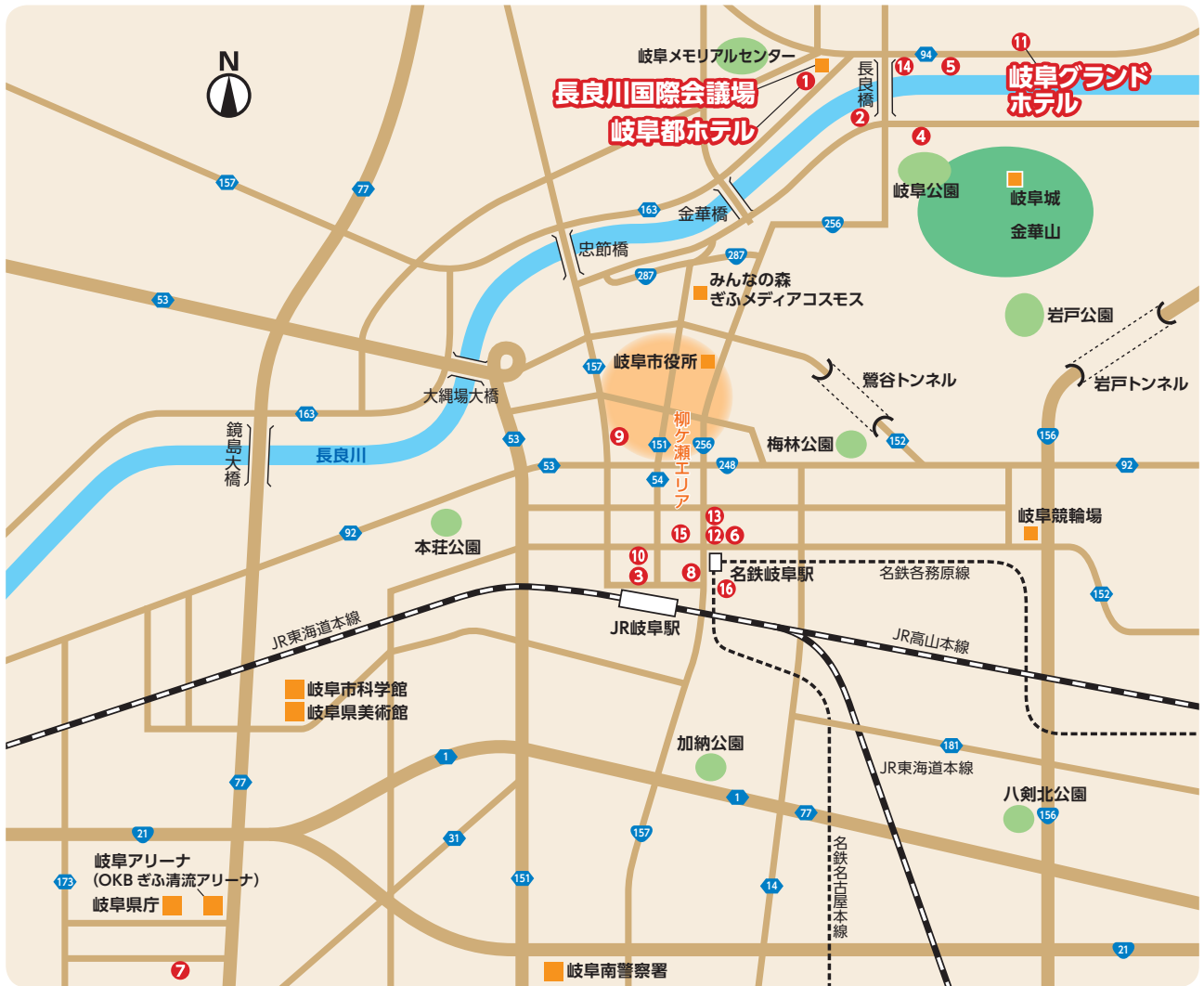
レンタカー

名古屋 (中部国際空港 [セントレア])	-	岐阜	2時間
名古屋 (名古屋空港)	-	岐阜	1時間30分





大会会場地図



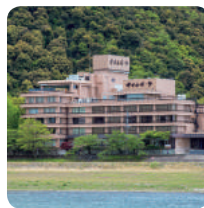
1 岐阜都ホテル



2 十八楼



3 コンフォートホテル岐阜



4 ホテルパーク



5 鶏匠の家 すずぎ



6 岐阜カプセルイン



7 ホテルルートイン 岐阜県庁南



8 ホテル イルクレド岐阜



9 ホテル グランヴェール岐阜



10 ホテルリソル岐阜



11 岐阜グランドホテル



12 ダイワロイネットホテル岐阜



13 岐阜ワシントンホテルプラザ



14 長良川観光ホテル 石金



15 ニュー岐阜ホテルプラザ



16 サンホテル岐阜



大会開催趣旨

全国各地で開催されてきた「全国青年の集い」を岐阜で開催させて頂き、心から歓迎と感謝を申し上げます。

法人会は租税の理解、望ましい税制・財政のあり方の提言、納税意識の高揚と税知識の普及啓蒙に努めることを責務としています。税はまさに国家の礎であります。私たち青年部会が行ってきた租税教育活動は、日本の次代を担っていく子供たちに税の仕組みや大切さを伝えるきわめて重要な取り組みです。その租税教育活動を更に進化させていくためにも、今後は国の財政の現状や課題、税の使い道についても考える機会を提供していくことが必要と考えます。私たちにとって税は自社の経営にも直結します。私たち青年部会員は自らが税や税の使途について積極的に学び、地域のリーダーとして国と社会の繁栄に貢献していかなければなりません。

岐阜に深いゆかりがある人物として、戦国時代を駆け抜けた織田信長がいます。約450年前、信長はこの地を「岐阜」と名付け、岐阜城を拠点とし、七徳の武を備えた者が天下を治めるといふ意の「天下布武」を掲げ、岐阜の地から天下統一を目指すとともに、現在の岐阜のまちの礎を築きました。経済力の重要性を捉え、既得権を撤廃し誰もが自由に商売ができる革新的な市場システムである楽市楽座政策を行い、貨幣価値の統一・関所の撤廃・道路の整備などの商業振興を図り、人とモノの動きを活発にして経済を活性化させました。冷徹非道、戦上手といったイメージで語られることが多い信長ですが、既成概念にとらわれない発想力とそれを実現する行動力で、岐阜の城下町を国内有数の商業都市に発展させ、岐阜城下は「バビロンの混雑」と称されるほど賑わったとされています。

「全国青年の集い 岐阜大会」は“未来を切り開く先駆けとなれ～「天下布武」発信の地 岐阜から～”をスローガンに開催いたします。税のオピニオンリーダーたる法人会青年部会員が各種プログラムに参加することで、「公平に集め、使われる」税について理解を深めるとともに、全国の同志と交流し、知見を広げ、織田信長のような発想力と行動力をもつことの大切さについての気付きを得て頂く大会といたします。参加した法人会青年部会員が各地域に戻り、これまで以上に発展的に法人会青年部会活動や自社の経営を行うことで地域経済を活性化させ、未来を切り開く先駆けとなることを信じて今大会を開催させて頂きます。

●大会スローガン

未来を切り開く先駆けとなれ
～「天下布武」発信の地 岐阜から～

●大会シンボルマーク



企業と社会の健全な発展を目指す法人会青年部会員が、織田信長のような既成概念にとらわれない発想力と、それを実現する行動力でリーダーシップを発揮する姿を表現しています。

中央には、岐阜駅のシンボル、「黄金の織田信長公像」をモデルにした凛々しい立ち姿のシルエットを据え、背景には、信長が「天下布武」を掲げ、天下統一の拠点とした岐阜城と金華山を配置しています。また、清流長良川の清き流れを「青色」で表現しました。



かの織田信長は岐阜にゆかりの深い人物です。今から約450年前、信長は岐阜城に本拠を移し、天下布武を掲げ、岐阜の城下町を人と情報が集まる国内有数の商業都市へと変貌させました。

私たち法人会青年部会は、10年前より租税教育活動に積極的に取り組み、全ての単位会で実施するという目標を成し遂げ、毎年約40万人の受講生徒数を誇る法人会の主要事業へと発展させました。

未来を切り開く先駆けとなれ ～「天下布武」発信の地 岐阜から～

既成概念にとらわれない発想力とそれを実現する行動力で、信長が新たな時代を切り開いたように、私たちは、国や地域社会の未来を切り開くために、常にチャレンジを続けなければなりません。

私たちは、税や税の用途についてより深く学び、子供たちに税の使い道について考える機会を提供することによって、租税教育活動の質的向上を追求します。

そして、税のオピニオンリーダーとして、国の社会保障制度が抱える課題解決に対しても主体的に取り組み、日本の未来を担う子供たちのために、健康経営を通じて国の財政健全化に貢献していくことを目指します。

各地のリーダーが集結する岐阜の地で、私たちが同じビジョンを共有し、持続可能な社会の実現に資する先駆けとなることを決意して、大会宣言といたします。





全法連青連協第2回連絡協議会

開催日時 ● 平成30年11月8日(木) 13:00~14:30

場 所 ● 岐阜グランドホテル 本館2階 孔雀の間 岐阜市長良648番地 TEL.058-233-1111

松崎 専務理事
 北村 顧問
 巢守 会務担当副会長
 中村 会長
 醍醐 顧問
 加藤 岐阜大会会長
 笠原 大会実行委員長
 杉山 大会顧問

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				
小杉	副会長											1	金井	副会長	(東京・芝)
山本	副会長											2	相原	副会長	(山梨・甲府)
米子	副会長											3	伊原	副会長	(栃木・宇都宮)
川畑	副会長											4	玉川	副会長	(北海道・札幌南)
脇田	副会長											5	杉本	副会長	(北海道・網走地方)
玉城	副会長											6	佐藤	副会長	(宮城・塩釜)
浦崎	委員											7	富坂	委員	(東京・上野)
松崎	委員											8	安藤	委員	(東京・八王子)
勘場	委員											9	白井	委員	(神奈川・川崎北)
星野	委員											10	柴田	委員	(千葉・館山)
原	委員											11	早川	委員	(山梨・山梨)
大田	委員											12	早坂	委員	(埼玉・浦和)
原田	委員											13	香嶋	委員	(茨城・水戸)
大木	委員											14	船田	委員	(栃木・宇都宮)
弘内	委員											15	清水	委員	(群馬・前橋)
松浦	委員											16	市川	委員	(長野・信濃中野)
石丸	委員											17	鈴木	委員	(新潟・新潟)
末包	委員											18	酒井	委員	(北海道・旭川東)
坂根	委員											19	今野	代理	(宮城・石巻)
渡邊	委員											20	鳥居	委員	(岩手・盛岡)
平田	委員											21	石井	委員	(福島・須賀川)
八橋	委員											22	荻原	委員	(秋田・秋田南)
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				
		村上	寺島	西田	古永	加藤	岡村	坂本	米本	安田					
		委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員					
		(広島・広島西)	(富山・富山)	(福井・福井)	(石川・七尾)	(三重・四日市)	(静岡・磐田)	(愛知・半田)	(山形・山形)	(青森・五所川原)					

(オブザーバー)

[サミット座長] 山崎(高知)
 [サミット説明から出席] 岩間(愛知)

(岐阜大会)

山本プレゼン委員長・服部サミット委員長

(大分大会)

齋藤実行委員長・秋月副実行委員長

(島根大会)

木村大会会長・波多野実行委員長

(全法連事務局、岐阜県連事務局)



全法連青連協第2回連絡協議会の様子





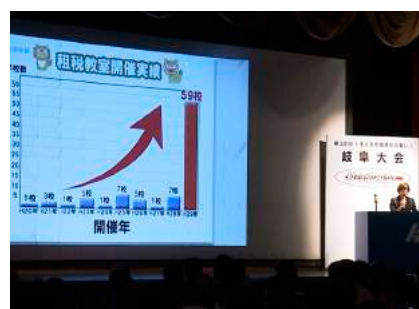
租税教育活動プレゼンテーション

開催日時 ● 平成30年11月8日(木) 15:30～18:30

場 所 ● 岐阜グランドホテル 西館地下1階 ロイヤルシアター 岐阜市長良648番地 TEL.058-233-1111

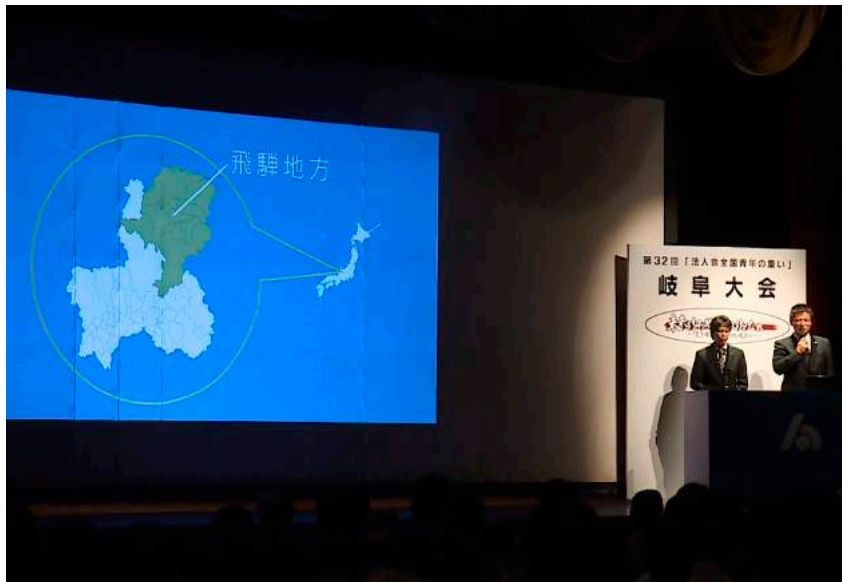
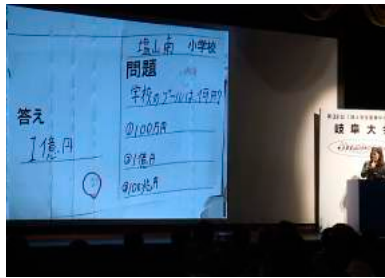
全国各地より選抜された局連代表による租税教育活動プレゼンテーション。各地の素晴らしい取り組みをご覧いただき、今後の活動の参考としてください。

局 連	法人会名	テーマ
東 京	町田法人会 (東京)	まちだスタイル・「新・かねしばい」 出前型・イベント型・授業型
関東信越	川口法人会 (埼玉)	小中学校租税教室
沖 縄	沖縄中部法人会 (沖縄)	ゆいまーるで租税教室
高 松	宇摩法人会 (愛媛)	こどもタウン
札 幌	札幌中法人会 (北海道)	租税教育の世代間伝播 ～親から子へ、高校生から 小学生・中学生へ～
熊 本	阿蘇法人会 (熊本)	租税キャンプ IN 古代の里キャンプ場
仙 台	米沢法人会 (山形)	Z E I K I Nクエスト
金 沢	金沢法人会 (石川)	「税の使いみち総選挙2018」 ～繋がる租税活動
福 岡	諫早大村法人会 (長崎)	税ストリートの大冒険
東 京	山梨法人会 (山梨)	租税プロジェクトシステム
広 島	宇部法人会 (山口)	書道パフォーマンス& 吹奏楽とのコラボ
名 古 屋	飛騨法人会 (岐阜)	身近な租税教室





租税教育活動プレゼンテーションの様子





部会長ウェルカムパーティー

開催日時 ● 平成30年11月8日(木) 19:00~20:30

場 所 ● 岐阜グランドホテル 西館2階 ロイヤルホール 岐阜市長良648番地 TEL.058-233-1111

全国から集まる青年部会の核となる皆様を心からおもてなしすることで、岐阜をご堪能いただけます。そして、翌日から始まる大会に備えてコミュニケーションを図っていただくことを目的とします。

次 第

- 1) ウェルカム演奏
- 2) 開会
- 3) 主催者挨拶
全国法人会総連合青年部会連絡協議会 会長 中村一朗
- 4) 大会会長挨拶
第32回法人会全国青年の集い岐阜大会 大会会長 加藤 誠
- 5) 来賓紹介
- 6) 乾杯
第33回法人会全国青年の集い大分大会 大会会長 星野賢一
- 7) 歓談
- 8) 余興
- 9) 中締め
全国法人会総連合青年部会連絡協議会 顧問 醍醐正明
- 10) 閉会





部会長サミット(円卓会議)

開催日時 ● 平成30年11月9日(金) 9:00~12:00

場 所 ● 岐阜グランドホテル 西館2階 ロイヤルホール 岐阜市長良648番地 TEL.058-233-1111

我々世代にとって今後重要視すべきは、青年部会の大きな柱である租税教育活動を更に推進、発展させ、日本の未来を担う子供たちの世代に光を当てる社会保障制度を構築することだと考えます。その実現に向け、地域のリーダーとして発想力と行動力をもって、未来を切り開く先駆けとなるよう、活発な意見交換をしていただきます。

次 第

- 1) 開会
- 2) 主催者挨拶
全国法人会総連合青年部会連絡協議会 会長 中村 一郎
- 3) 主管者挨拶
岐阜県法人会連合会青年部会連絡協議会 会長 加藤 誠
- 4) 開催趣旨及び進行説明
- 5) 基調講演
演題:「行動変容で未来を変える～持続可能な社会保障～」
講師:千葉大学医学部 特任講師 吉村健佑 氏
- 6) 円卓会議
- 7) 発表
- 8) 講評
全国法人会総連合青年部会連絡協議会 顧問 醍醐正明
- 9) 閉会



テーマ ●

「未来を切り開く先駆けとなれ
～財政健全化のための健康経営推進～」

※閉会後にJタイプ推進表彰を実施いたします。





6月1日

金曜日

発行所 長良川新聞社
〒000000 東京都千代田区千代田 1-1-1
大 阪 本 社 〒052123-4567
名古屋支社 〒052123-4567
札幌支社 〒011123-4567



経営者になったら
人への良識ある医療利用の
浸透が進んだ。プロジェクト
を牽引した中村一朗氏は、
「自分自身をどうしよう
健康を維持するにはどうし
たらよいかを考えるだけ
じゃ」と近時を振り返り
謙虚に語る。しかしながら、
高齢者福祉を削るごとな
く、歴史上最も痛みの小
さい改革を実現したその原
動力は、「財政的児童虐待の
回避」、すなわち、子供た
ち世代を何とか救いたい
という法人会ならではの想
いがあった。官僚主導でも
政治主導でもない民間主導
の改革は、まさに次世代の
幸せを願う「思いやりの心」
から生まれたのだ。

「財政健全化のきっかけは22年前の全国青年の集い、岐阜大会」

全国法人会総連合青年部
会連絡協議会(以下、全法
連青連協)は、①※アル
ファベット4文字以内)と
いう通称で広く世間に親し
まれており、日本青年会議
所(通称JCC)、日本商工
会議所青年部(通称YE
G)、全国商工会青年部連
合会(通称IMPULS)E
などと並ぶ日本最大級の若
手経営者ネットワークだ。
2040年11月1日現在で
部会員数は(②)
万人を誇る。

『「思いやりの心」から生まれた 民間主導の改革 『財政健全化のための健康経営プロジェクト』』

税教育活動 が大きな柱と
なっている。2030年よ
り義務教育課程で必須と
なった租税教室は、全国各
地で工夫を凝らした授業が
行われているが、全法連青
連協がその普及と推進に果
たしてきた功績は実に大き
い。また、全法連青連協は、
国の財政健全化に対しては
重要な役割を担ってきた。
今から22年前の2018
年、政府は、年金・医療・
介護などの社会保障給付費
が2040年に1.6倍の19
0兆円に達すると試算され
ることを公表した。必要とさ
れる財源を確保するには、税
金や社会保障料の大幅な引
き上げが避けられず、消費
税増税を含む「給付と負担」
の見直し議論されるな
か、全法連青連協が「財政
健全化のための健康経営プ
ロジェクト」で示した効率
的な医療利用による医療費
等(国民医療費と国民介護
費)の適正化と、健康経営
を柱にした成長戦略は、多
くの企業に問題意識と共感
を呼び起こし、文字通り、
その後の財政健全化につな
がったことは言うまでもな
い。提言のなかで、全法連
青連協は、公的な福祉に頼
るだけでなく、企業や個人
が健康づくりに対して自主
性を高めることにより、持
続可能な活力ある社会へと
変わっていくことの必要性
を示唆し、中小企業への健
康経営の驚異的な普及と個

社会保障費190兆円に
40年度6割増 介護は2.4倍
政府予算 支え手急減 負担増
2040年度の社会保障費は
対GDP比で24%に上昇
2018年5月22日
出所:日本経済新聞

【2040年には社会保障費が一〇兆円に達する試算結果を報じた2018年の記事】



【当時プロジェクトを牽引した 中村一朗氏(71歳)】

財政健全化達成の最大の要因 法人税収の増加による財源の確保

我が国が財政健全化を達
成した最大の要因は、法人
税収の増加による安定的な
社会保障財源の確保であ
る。全法連青連協の旗振り
による健康経営の普及は、
徐々に現役世代の健康寿命
の延伸をもたらした。そう
して生涯現役社会の実現に
よる企業における労働力の確
保。さらには、心身ともに
健康な社員が潜在能力をフル
に発揮しはじめたことよ
る労働生産性の向上が、今
日まで様々なイノベーション
を実現させたのである。

健康経営の普及によつて、
病気になることから治療
するのではなく、日々の生
活習慣に気を付ける「治
療(cure)」という考え方が
世の中に広まった。その
きっかけとなったのが、2
018年に開催された「全
国青年の集い、岐阜大会」
である。大会スローガンの「未
来を切り開く先駆者」とい
う言葉が、自分たちが健
康経営に取り組みしよう
と、大会から10年後の2028
年には、ついに部会員企業
の完全実施を達成したの
である。

Table with 2 columns: Year (2018-2040) and Main Events (e.g., Total population over 65, health insurance costs, etc.)

健康経営の普及によつて、
病気になることから治療
するのではなく、日々の生
活習慣に気を付ける「治
療(cure)」という考え方が
世の中に広まった。その
きっかけとなったのが、2
018年に開催された「全
国青年の集い、岐阜大会」
である。大会スローガンの「未
来を切り開く先駆者」とい
う言葉が、自分たちが健
康経営に取り組みしよう
と、大会から10年後の2028
年には、ついに部会員企業
の完全実施を達成したの
である。
(参照:「未来年表」~人口減少日本これから起こること~河合雅司)

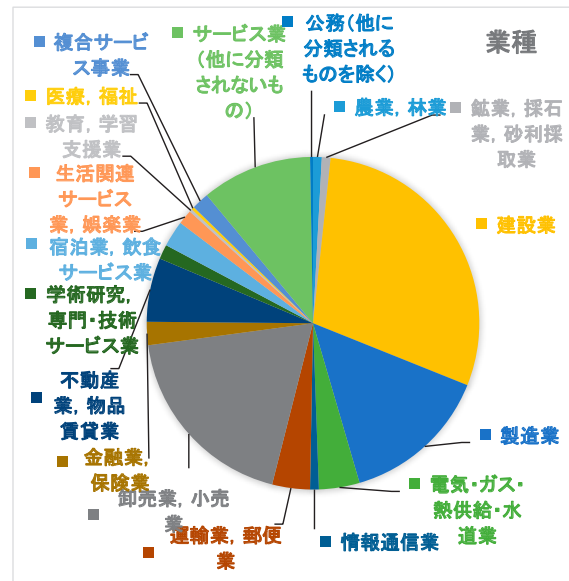


部会長サミット事前アンケート結果(1)

(集計日：平成30年10月26日) 354枚／430枚 回答率=82.3%

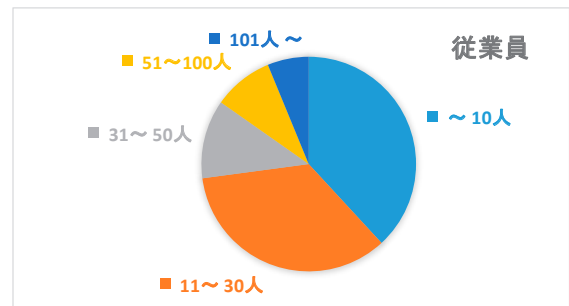
業種

	人数	割合
A 農業, 林業	3名	0.85%
B 漁業	0名	0.00%
C 鉱業, 採石業, 砂利採取業	3名	0.85%
D 建設業	104名	29.38%
E 製造業	51名	14.41%
F 電気・ガス・熱供給・水道業	14名	3.95%
G 情報通信業	3名	0.85%
H 運輸業, 郵便業	13名	3.67%
I 卸売業, 小売業	67名	18.93%
J 金融業, 保険業	8名	2.26%
K 不動産業, 物品賃貸業	22名	6.21%
L 学術研究, 専門・技術サービス業	5名	1.41%
M 宿泊業, 飲食サービス業	9名	2.54%
N 生活関連サービス業, 娯楽業	5名	1.41%
O 教育, 学習支援業	1名	0.28%
P 医療, 福祉	1名	0.28%
Q 複合サービス事業	6名	1.69%
R サービス業(他に分類されないもの)	38名	10.73%
S 公務(他に分類されるものを除く)	1名	0.28%
合計	354名	



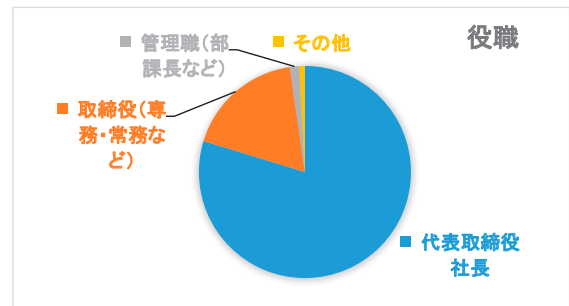
従業員

	人数	割合
A ~ 10人	135名	38.14%
B 11~ 30人	123名	34.75%
C 31~ 50人	42名	11.86%
D 51~100人	32名	9.04%
E 101人 ~	22名	6.21%
合計	354名	



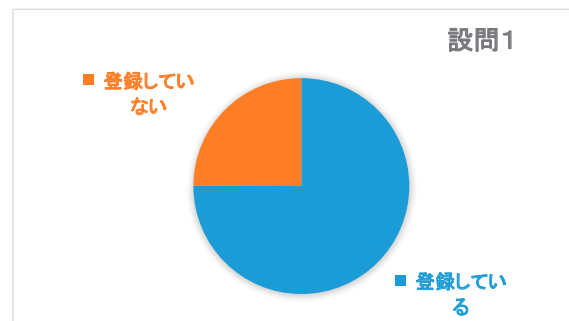
役職

	人数	割合
A 代表取締役社長	279名	78.81%
B 取締役(専務・常務など)	63名	17.80%
C 管理職(部課長など)	5名	1.41%
D その他	3名	0.85%
合計	350名	



設問1. あなたは全国法人会総連合のアンケート調査システムに登録していますか?

	人数	割合
A 登録している	262名	75.1%
B 登録していない	87名	24.9%
合計	349名	



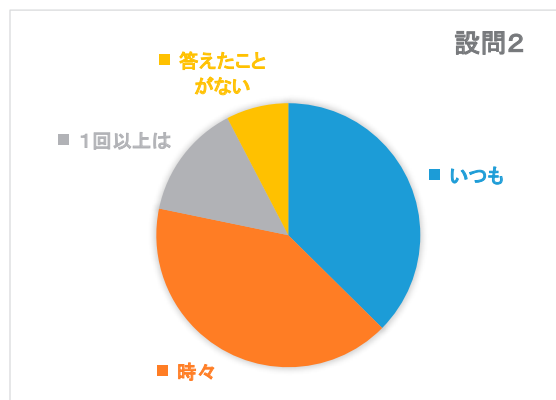


部会長サミット事前アンケート結果(2)

設問2. あなたはアンケート調査システムに回答したことがありますか？

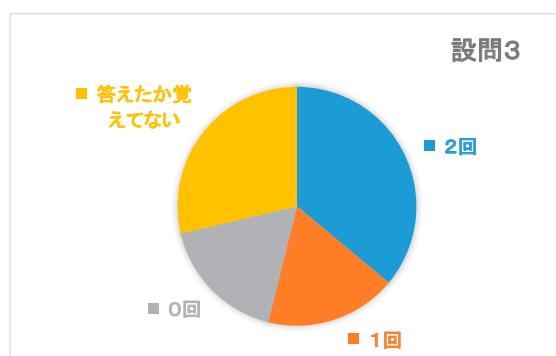
※設問1でA（登録している）と回答された。

	人数	割合
A いつも	98名	37.4%
B 時々	107名	40.8%
C 1回以上は	37名	14.1%
D 答えたことがない	20名	7.6%
合計	262名	



設問3. 財政健全化のための健康経営プロジェクトとしてアンケート調査システムで2回にわたりアンケートを実施いたしました。そのアンケートに『 回』回答した

	人数	割合
A 2回	93名	36.0%
B 1回	46名	17.8%
C 0回	45名	17.4%
D 答えたか覚えてない	74名	28.7%
合計	165名	

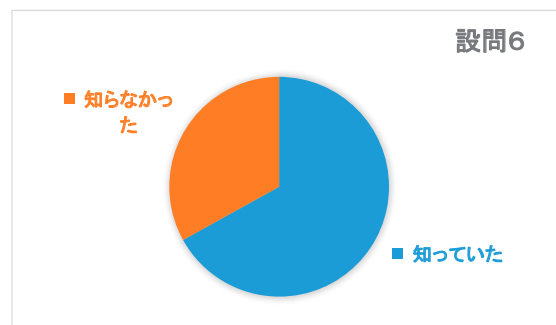


設問4 (略)

設問5 (略)

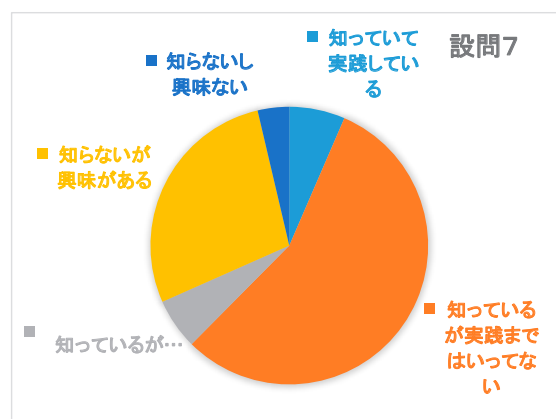
設問6. 財政健全化のため、青年部会で健康経営に取り組もうとしていることをご存知でしたか？

	人数	割合
A 知っていた	237名	66.9%
B 知らなかった	117名	33.1%
合計	354名	



設問7. 経済産業省が推奨している「健康経営」をご存知ですか？

	人数	割合
A 知っていて実践している	23名	6.5%
B 知っているが実践まではいってない	198名	55.9%
C 知っているが実践しない	21名	5.9%
D 知らないが興味がある	99名	28.0%
E 知らないし興味ない	13名	3.7%
合計	354名	

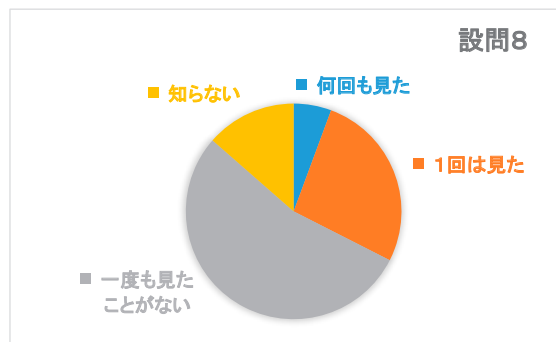




部会長サミット事前アンケート結果(3)

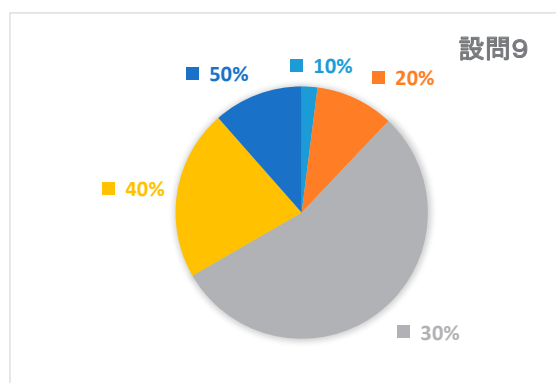
設問8. 国の財政状況について、まずは青年部会員に理解してもらうために配付された学習ツールDVD「大臣になった男」を視聴したことがありますか？

	人数	割合
A 何回も見た	20名	5.6%
B 1回は見た	95名	26.8%
C 一度も見たことがない	191名	54.0%
D 知らない	48名	13.6%
合計	354名	



設問9. 「大臣になった男」で社会保障費（特に医療費）の増加について問題提起をしていますが、現在の財政に占める社会保障費（医療費を含む）の割合はおよそ何%だと思いますか？

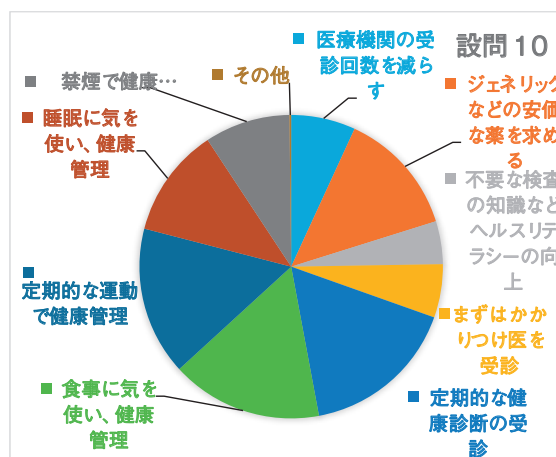
	人数	割合
A 10%	7名	2.0%
B 20%	35名	10.1%
C 30%	190名	54.6%
D 40%	76名	21.8%
E 50%	40名	11.5%
合計	348名	



設問10. 医療費等の増加を抑制するため、あなたにできることは以下のどれですか？

(複数回答)

	数	割合
A 医療機関の受診回数を減らす	111名	31.4%
B ジェネリックなどの安価な薬を求める	215名	60.7%
C 不要な検査の知識などヘルスリテラシーの向上	74名	20.9%
D まずはかかりつけ医を受診	92名	26.0%
E 定期的な健康診断の受診	269名	76.0%
F 食事に気を使い、健康管理	261名	73.7%
G 定期的な運動で健康管理	256名	72.3%
H 睡眠に気を使い、健康管理	189名	53.4%
I 禁煙で健康管理	147名	41.5%
J その他	3名	0.8%
合計	1617名	



J.その他解答欄

- ・ストレスと解放するための趣味を持てる環境作り
- ・健康に関する興味喚起、意識高揚
- ・通委員が義務付けられる傾向を改善する
- ・ストレスなく生活する
- ・大病になる前に早めの受診
- ・ストレスと解放するための趣味を持てる環境作り



部会長サミット事前アンケート結果(4)

設問 11 将来にわたり医療費等を抑制するためには、国民一人ひとりの健康意識を高めるとともに、適切な医療利用を促すことが不可欠です。設問 10 にある A~J の行動をあなたの会社や周囲に浸透させるために効果的だと思われる方法をお考えください。

- セカンドオピニオンの活用、日頃からの健康管理
- 日々健康管理に気をつけるように社内で促す
- 実質的に医療費を使う人への直接的なPR
- まずは財政状況の現在及び将来の見込みを充分理解してもらう
- 健康診断結果をもとにした社内面談
- 生活習慣病についての周知
- 社内での管理
- 企業からの声掛け啓発
- 社員に健康意識を高める啓発を行う
- 健康日の設定、健康診断、ミーティング等勉強会
- 全部
- 健康手当など実施者に対して報奨する
- 法人会の研修事業を活用し、健康管理の重要性や方法の周知を行なう。②租税教育活動を行う中で、会員向けに「国の財政」について改めて学んでもらう。その中で社会保障費や医療費にも触れて、医療費抑制のための健康管理がいかに大切かを知る機会を作る。
- 就業時間等の改善による肉体的負担の緩和に加え、就業環境からくる精神的負担の緩和を進める、職種によって手法は異なると思うが、いわゆる『働き方改革』の意識の徹底と実践
- 社内ミーティングの課題に組み込む
- 整骨院の数が多く感じます。多くの患者は老人で肩こりや暇つぶしで来ているような方が多いように感じます。ある程度抑制する必要があるかと思う
- 不用意に医者に掛からない。無理をしない、仕事を休む
- 学校教育で教える
- 定期的な健康診断と生活習慣の改善
- 自治体と企業の連携
- 定期的な健康診断の受診
- 職場環境の改善と仕事習慣の改善を実施する
- 情報交換
- 何の為に医療費を抑制しなければならないのかを個々に理解させる為の特典を考えるべき/問 10 の設問で答えた内容を維持継続したら医療費の還付や税の軽減等
- 健康管理の意識の向上
- 会社全体で健康を維持するための活動を行う
- 会社で人間ドックの助成をする。健康ボーナスを制度化する
- 定期的な講習、研修等を利用して、健康並びに労働環境を整えて行くことが大事。その内容を、HP・SNS で浸透させる



部会長サミット事前アンケート結果(5)

- 健康診断は義務化しているのに、運動などのレクを増やす
- 率先して実行する
- 経営トップの宣言や表彰制度などの動機づけ
- 当人の思考の問題になるので、繰り返し発信するくらいしか手立てが浮かばない
- B E F G H I
- 健康手当など意識する仕組みの用意
- 生活習慣病に起因する症状で病院にかからなかった人に対して、報奨金制度を創設
- 医療費の自己負担の増額
- 医療費の自己負担率を増やす
- 毎日の社内朝礼での推奨
- 自ら健康的な体になること 脱メタボ
- 定期的な健康診断の受診を勧める
- 情報を取得して周知する
- 検診や人間ドックなどの定期的な受診
- 経営者自身が率先して健康体質になる
- 健康優良社員に手当の支給、運動機会の提供
- 健康診断受診等の予防医療の徹底
- 定期健診、適度な運動の推進
- 禁煙で健康管理
- 社会からの定期的な健康管理促進策
- 周囲の癌罹患者に、治療中の抗がん剤投与量が本当に適量か疑問を投げかけて行く。必要最低限の投与量で副作用を減らし、抗がん剤自体の無駄遣い、それに伴う副作用抑制薬品の無駄遣いを無くす
- 会報などの利用
- 一人一人の意識改革。あらゆる面でアプローチする。わかりやすく、実践しやすい方法を
- 講演会や書籍の推奨
- 健康診断を積極的に受けるためのインセンティブまたはペナルティを社内的、社会的、または保険のシステム等で設ける
- 広報活動・健康知識の普及
- まず、自分自身が率先して行動することが必要と考える
- 定期的な広報・周知による意識付け
- 啓発ポスターの掲示
- 体力・運動能力の低下を自覚させる
- 定期的な健康診断の受診
- 会社の行事としてその講習会を行う
- 健康診断 受信の徹底
- 効果的なマスコミの利用
- 会社で必ず行う定期健診から、個々の健康管理の徹底へと促す



部会長サミット事前アンケート結果(6)

- 適切な情報を得ること
- 身近な問題に置き換えてみる
- 企業、団体向けの租税教室の開催等啓蒙活動の実施
- 先ずは自分自身の健康管理
- 健康意識に対する職場での意見交換など
- 国民運動の日をつくる
- 会社や地域の検診・催しへの積極的に参加または促す
- 口頭で指導し、行動させる
- 経営者が率先して従業員、家族に伝える
- 定期的な運動で健康管理
- 自己負担率をあげて医療機関による不要な投薬を減らす
- 見た目に健康的に若さを保つ
- 社員とのコミュニケーション
- 自分が健康であること
- 会社内や家族内での意識共有
- F、Hを生活の中で取り入れられる参考案を提示
- 定期的に会社独自で健康管理に関する参加型のワークショップの場を設ける
- 会社でスポーツクラブを作る
- 二次健診の徹底及健康管理の呼掛け
- ジェネリック薬品を求めるように言う
- ジェネリック医薬品の優位性を伝える
- 朝礼等での周知
- 会議で健康について喚起する
- 健康管理について社内で情報を共有する
- 職場の完全禁煙
- 研修会の実施
- チェックシート等での日々の健康管理の徹底
- スポーツ施設等の利用料金の補助
- 口頭で発信していく
- 家族・職場等身近な人達の健康管理意識の高揚
- 毎年の健康診断、健康管理による体質改善に対し評価する
- 広報する
- 一緒にやろうと誘う
- 会社、公的機関での推進活動
- 告知を行う
- 継続的な意識啓発
- たばこ税の増税
- それぞれ取り組んでいない人の医療費の負担割合を上げる



部会長サミット事前アンケート結果(7)

- 健康経営に関する勉強会の開催
- 受診の前に健康相談所にて受診の必要性を判断
- 食事に気を使い定期的に運動をする
- 健康意識を高める勉強会の開催
- パンフレットの配布
- 健康診断の受診
- 朝礼・会議などでの推奨 掲示物の配布
- 情報を共有すること
- 産業医による定期的な健康教育
- 程度の運動、毎日明るく暮らす事
- 会社の社内研修会などを開き、適正な医療行為など知らせる
- 会社の代表者である為、社員教育に取り入れる
- 給料明細袋に簡単な説明書等を同封し配布する
- 医療費の増加が限界にきていることをTV、新聞、NETでPRして、国民一体となり危機感の醸成を作る
- 禁煙。タバコを止めるとき、酷い禁断症状が出た
- 定期健康診断で毎年と数値の推移が分かりやすくする
- 分かりやすい成功体験（失敗から得られた教訓）の共有と具体的に実行しやすい具体例の紹介
- ポスターやチラシの配布
- 定期健診と情報提供
- 会議の場や朝礼で取り扱う
- 働きやすい職場環境づくり
- 1人ではナックグループで取り組むなど
- コスト意識の浸透。財政状況を意識する
- 基礎知識の向上・その為のセミナー等の実施
- 調子が悪いからとすぐに病気だと思い込み、薬に頼ることを見直す。人間には自己治癒力が備わっているの、体を動かす、睡眠をとる、食事を見直す、ストレスの原因を知る、日頃から自分の体に向き合う必要がある
- 過剰に受診しない
- 朝礼等での話し合いや掲示板などでの資料の掲示
- 定期的な健康診断
- 行政等のPR
- テレビ番組でのお得情報の連呼 医療費を高額にする 尊厳死を認める
- 保険料増加をの話や社会保障費の話を自分が周囲に話す
- 朝礼での発表 自分自身の健康維持向上
- つねに問いかけることが必要
- 経営トップによる健康宣言を行い、社内にポスターを掲示するなど
- マスコミを利用する【TV・ラジオ・インターネット】
- 定期的に健康に関する情報を発信する



部会長サミット事前アンケート結果(8)

- 会社での健康診断の徹底
- 健康診断や人間ドックなど
- 社内研修
- 有給休暇の取得を促すこと
- 社内にて定期的な健康診断を施行し健康に対する意識改革を促す
- 始業前にラジオ体操等を行い身体の準備をする
- 国による啓発テレビCM（ACジャパン）
- 社内や周囲にアナウンスをして、同時期に取り組む
- 健康経営優良法人の認定を受け社員の公表する
- まずは禁煙
- 従業員に対する健康診断の推進
- 禁煙に対して会社から補助をする
- パンフレットを会社の健康診断時に配布する
- 周りの人々に頻繁に公表して意識を持たせる
- 社員の健康を意識した取り組みの共有
- 法律化
- 法律で会社の取り組みをとして義務化する
- 生活や職場の環境整備と保証の合理化
- 朝礼等での話
- 定期健診
- 毎日の健康管理のために、アプリやA.Iを使った集計システムを構築し、健康維持・増進を図る
- 健康管理の徹底
- 研修で医療の現状とできることを学ぶ
- 社内会議や朝礼の話題に挙げ、社員の意見を聞く
- コミュニケーション
- 会社として、従業員への徹底
- 勉強会など
- リーフレットを配布して適正な医療利用を促す
- 体力測定義務化
- 健康に関する資料を社内に回覧する
- ジェネリックとのコスト差、同等の効能であることの周知、税制優遇
- 従業員が自分を大切にできるようサポートする
- 人間ドック等予防医療費の損金算入
- 毎日の朝礼で社員の顔色チェックと健康に配慮することの説明
- 朝礼などを利用して健康意識をためさせる
- 分煙の徹底
- 生活習慣の見直し
- 会社内での情報発信



部会長サミット事前アンケート結果(9)

- 今以上にできることはない
- 健康な体も会社の査定に入れる
- 企業の福利厚生による健康診断
- 背中を見せて自ら実践する
- 自己管理を徹底する
- 定期的な運動と健康診断
- 会社が従業員の健康管理に関与すること
- 定期的な告知と確認
- 健康についての意識喚起の為の講習会
- 会社の定期的な健康診断
- 社長が率先して健康管理に気をつけた生活をする
- 社内での健康推進、運動促進の奨励
- 朝礼での周知徹底
- 社員に対して、勉強会を開くなど啓蒙活動を定期的に行う
- 職場内への情報発信、情報提供と共有、管理職への教育
- 法整備の見直し
- チラシや動画などによる啓発活動
- 会社や地域の検診・催しへの積極的に参加または促す
- 禁煙手当等の所得上乘せ
- 日頃から声かけをする
- 日頃から声かけをする
- 特定保健指導者からの教育と運動の促進
- 健康管理実践者への税金引きやポイントサービスなど
- 税金還付
- 各個人が自分の健康状態を把握、その上での自己管理
- 未病の推進
- 自らの実践とその伝達
- 日頃からの告知や周知
- たばこの販売禁止
- 定期検診の結果と指導を共有する
- 受診回数の少ない方への保険料割引
- 先ず魄をもって始めよ
- 健康経営の周知する為のセミナー開催
- 健康障害志望事例等意識させる
- 自ら率先垂範
- PR
- 啓発冊子の作成・配布
- 啓蒙活動



部会長サミット事前アンケート結果(10)

- 健康診断の際にカウンセリングしてもらい啓蒙する
- 定期的な報告会、ミーティング等
- 会報誌等に掲載する
- 健康診断で早期に病気を発見したという話をよく聞きます。医療機関の受診回数を減らすというのと合いませんが、早期発見によりその後の医療機関での診察や治療が軽減されます。現在の自分の状態を確認することにより健康面への配慮に繋がります。まずは、健康診断の受診を促し、周囲とのコミュニケーションを取ることで最良な医療機関や薬剤の情報を収集することが効果的だと考えます
- 定期健診による早期発見
- 意識の問題
- 頻繁にコミュニケーションを取れるように時間と場所を設ける
- 医療費補助の削減
- 生活リズムを整え睡眠をとること
- 食事と睡眠と運動に気を使い健康管理
- 社内に健康運動出来るように促す
- 従業員教育を実施する
- 労働時間の適正化
- 周知徹底
- 定期健診 休日の確保
- 自宅で健康管理がデータ化され、アドバイスが受けられる事が可能なシステムの一般化
- 朝礼での指導、勤務時間内禁煙
- 定期健康診断の実施と定期的な運動の励行
- 耳元で囁く
- ラジオ体操
- 具体事例の定時、目標設定
- 社内で健康経営について座談会の実施
- 健康診断を必ず受診し初期の段階で治療
- 毎日の健康管理のために、アプリやA.Iを使った集計システムを構築し、健康維持・増進を図る
- 店舗内完全禁煙とし従業員の受動喫煙の対策実施済み
- 見本になる
- かかりつけ医及びかかりつけ薬局の推奨
- 朝礼などで月1回程度でも健康のことなど話をする
- 地道な啓蒙活動
- ウエアラブルのデータを受け取るアプリの仕様統一
- 社内でセミナー、講演会に参加する
- 会社での健康指導の取入れなど
- 場所、個人意識
- 自己の健康管理方法について話をする



部会長サミット事前アンケート結果(11)

- もっと国家レベルの周知活動を CM などで大々的に行う
- 総合病院では早朝より高齢者が並び、診療科をはしごする例もある。時には談笑も見受けられる。国の負担が大きいので高齢者は病院に行かないと損なのでは？という感覚があるのでは？
- 福利厚生施設の積極利用推進
- 自社の福利厚生制度に健康維持に係る仕組みを取り入れる
- 実践した結果について機会を得て話す
- 健康診断の有無によって保険料を変える
- 日頃の健康管理や万が一の時は、#7119 を利用する事を進める
- 言って聞かせる
- 会社での健康管理の社風づくり
- 社内での医療講話的な勉強会を取り組む
- 働くことができない体になる怖さを伝える
- 出勤中の食事(昼食)を会社で管理してもらう
- 会社での運動サークル(マラソン、バトミントン等)の積極的推進
- 社内報等での告知
- 繰り返し話をする。自ら率先して行う
- 医療費負担をあげる
- 社内で規則や制度を設ける
- 大同生命の Kenco Support Program
- 健全な精神は健全な肉体に宿る
- 検査の知識
- 公共広告などの提言広告、健康管理が医療費抑制につながる具体的試算、データ公開
- 残業を無くしストレスを溜めないよう個人面接等を通じて社員の気持ちを知る
- 社内で定期的な健康診断を積極的に促す
- 「定期健診の義務化」(20才以上、年2回以上、その際の教育も実施)
- 有名人を起用した TVCM やメディア広告など
- 税に統一する事。自立すること
- 現状を認識させるための資料を用意し、常日頃より朝礼や会議において口頭説明する。意識の向上を図るために会合の時に問題提起とした話題とする
- 定期的に啓蒙の為の講習会や情報提供をする
- 時間の作り方
- 規則正しい生活とストレスを貯めない
- 予防医学の考え方
- 食生活
- 料率アップ
- 会社での説明会等の実施
- 健康志向



部会長サミット事前アンケート結果(12)

- 我々の医療費を抑制するよりも、まずは生活保護者の医療費無料を考え直した方が良い。無料ということで制限無く利用している者もいる。
- 社内での「健康経営」に関するディスカッション



部会長サミット事前アンケート結果(13)

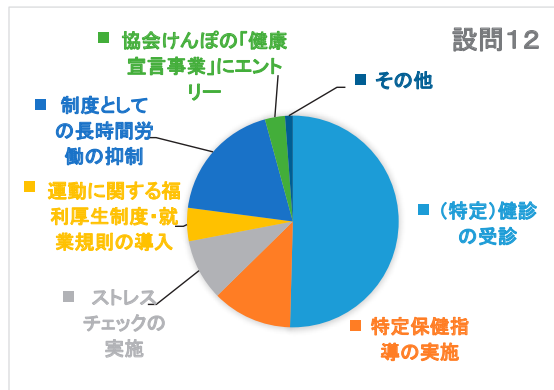
設問 12. 健康寿命が延伸することで従業員も含めた人材（経営資源）の有効活用が可能となります。あなたの会社で実践していることは以下のどれですか？

(複数回答)

	人数	割合
A (特定)健診の受診	297 名	83.9 %
B 特定保健指導の実施	72 名	20.3 %
C ストレスチェックの実施	55 名	15.5 %
D 運動に関する福利厚生制度・就業規則の導	30 名	8.5 %
E 制度としての長時間労働の抑制	110 名	31.1 %
F 協会けんぽの「健康宣言事業」にエントリー	18 名	5.1 %
G その他	7 名	2.0 %
合計	589 名	

G.その他解答欄

- ・ジムなどと会社契約し運動を推奨する
- ・役員自らが実践し、その効果を見せる
- ・定期的な懇親会
- ・特に取り組みはしていない
- ・運動
- ・常設血圧計で毎日チェックしている
- ・特に実践していない
- ・これから検討します
- ・産業医の健康教育



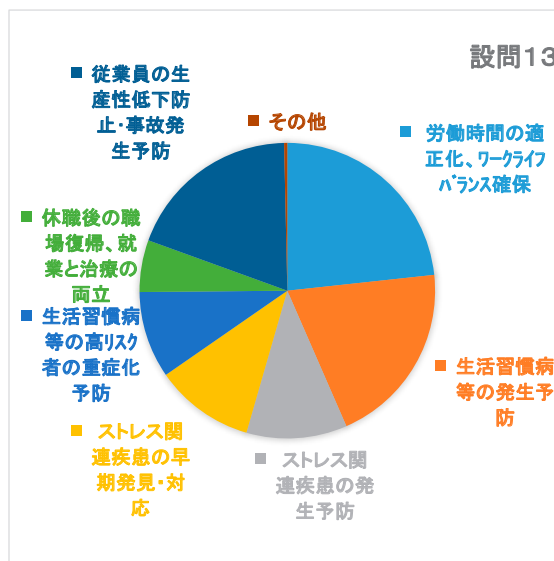
設問13. 社員の健康保持・増進に取り組む上であなたの会社の課題は何ですか？

(複数回答)

	人数	割合
A 労働時間の適正化、ワークライフバランス確保	201 名	56.8 %
B 生活習慣病等の発生予防	174 名	49.2 %
C ストレス関連疾患の発生予防	95 名	26.8 %
D ストレス関連疾患の早期発見・対応	94 名	26.6 %
E 生活習慣病等の高リスク者の重症化予防	82 名	23.2 %
F 退職後の職場復帰、就業と治療の両立	49 名	13.8 %
G 従業員の生産性低下防止・事故発生予防	165 名	46.6 %
H その他	3 名	0.8 %
合計	863 名	

H.その他解答欄

- ・病気やけがで人が抜けたときに、なかなか人が見つからない為、他の人に負担がかかる事
- ・社員無
- ・社員の健康への意識の低さ
- ・プライバシー侵害になるため踏み込めない



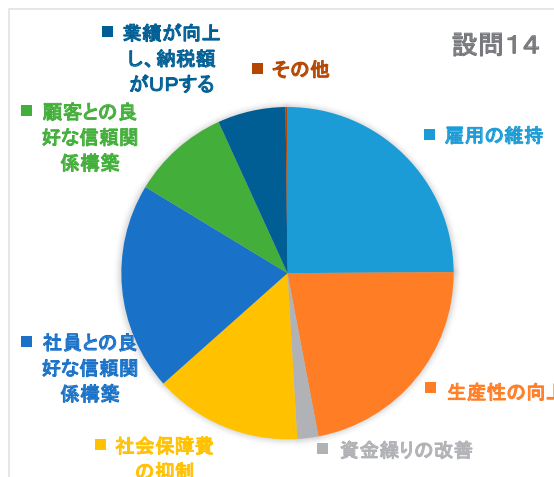
設問. 14健康経営に取り組むことでどのような具体的効果（メリット）があると考えますか？

(複数回答)

	人数	割合
A 雇用の維持	267 名	75.4 %
B 生産性の向上	237 名	66.9 %
C 資金繰りの改善	22 名	6.2 %
D 社会保障費の抑制	154 名	43.5 %
E 社員との良好な信頼関係構築	217 名	61.3 %
F 顧客との良好な信頼関係構築	102 名	28.8 %
G 業績が向上し、納税額がUPする	71 名	20.1 %
H その他	2 名	0.6 %
合計	1072 名	

H.その他解答欄

- ・健康は自社だけの問題でない為、他社の事例などに目を向けることで、各個人の視野が広がることも期





部会長サミット事前アンケート結果(14)

設問 15 法人会青年部会に通称（ニックネーム）をつけるとしたら？
アルファベット 4 文字以内で考えてください。

アルファベット	名称
CA	Corporation Association
CAG	Corporation Association Group
CAJL	Corporat Association Junior Leader
CAP	Corporate Association Pionieer
CAY	Corporation Association Youth
CAY	Corporation Association of Youth
CAYS	The Corporation Association Youth section.
CB	Corporate Board
CBY	Corporate Board Youth
CC	Corporate Council Youth Department
CCD	シーシーディー
CCY	company community youth
CCYD	Corporate Committee Youth Division
CGJ	Corporation Group Japan
CGY	Corporate Group Youth
CJ	ナショナル カンパニー ジュニア
CO	コーポレート
COBY	Corporate Board Youth
COD	Conseil d'entreprise
COLS	Corporate Board Opinion Leader's
COY	Corporation/Organization/Youth
CY	Corporation Youth
CYA	(C)Corporation(Y)Youth(A)Association
CYB	C (Corporate) Y (Young) B (Board)
CYG	Corporation young people
CYG	Corporation association Youth Group
CYMC	Corporate Young Managers Council
CYS	CORPORATION YOUNG SECTION
CoJG	Corporation(法人) Junior(青年) Group(部会)
D E O	Diffusion of knowledge Exaltation of consciousness Opinion leader



部会長サミット事前アンケート結果(15)

EMF	Excellent Management Foundation (優秀な経営者の組織)
ES	Executive with Sympathy (思いやりのある<共感できる>経営者)
FSB	F 法人会 S 青年 B 部会
G H P	Growth Hojinkai Philanthropy
GRG	Gathering of Rising Generation
HG	(H)ほう(G)じんかい 法人会青年部 法人会青年部会
HGK	ほーじーかい/エッチジーケー
HJK	Hou Jin Kai
HJKS	Hou Jin Kai Seinenbu
HJY	法 (H)、人 (J)、ヤング (Y)
HKS	法人会青年部
HOP	houjinkai opinionleader partnership
HOS	ホス 法人会青年部
HOSE	ホセ (Ho) 法人会 (Se) 青年部
HSB	(H) 法人会 (S) 青年 (B)部会
HSG	(H)ハウジンカイ(S)セイネン(G)GROUP
HSK	(H) ほうじんかい (S) せいねんぶ (K) かい
HTB	法人会 地域交流部会
HY	エイチワイ
HYA	(H) 法人会 (Y) ヤング (A) アソシエーション
HYO	(H) 法人会 (Y) ヤング (O) オーガナイゼーション
HYP	法人会ヤングパワー
Hjns	(h)法(jn)人会(s)青年部
IMY	(呼びやすく、イミーと発音) Incorporated Meeting of Youth(若者の法人の会)
IYG	Incorporated Young people Group
JAC	Junior(青年) All (全国) Corporate (法人)
JBCA	Junior Board of Corporation Association
JCMD	青年会議所 (JC) に未練 (M) がある団体 (D)
JHS	Japan Houjinkai Seinenbu
JHYG	日本法人会青年部連合会
JJ	Juvenile junior
JJJ	Juridical Person(法人)Junior(青年)Japan(日本)
JP	juridical person



部会長サミット事前アンケート結果(16)

JPAO	(JP)法人の英語略 (AO)青
JPM	juridical person meeting
JTA	ジュニアタックス
JYC	Japan Youth Company's
LCH	Leaders for Company Healthy growth
MD	(Management,Director) 青年部会 (MD 部会)
MGT	Manager Group of Tax
N T C	(N)Nationwide(T)Taxpayers(C)Corporation
NMG	Next Manager Groove
NZSG	納税勉強グループ
ONK	O (俺ら) N (納税の) K (協力者)
OP	オピニオンリーダー
PCY	Public Corporation Youngman
ROCS	Readers Of Contribute Society
SNB	(S)青 (N)年 (B) 部
SYSK	(S)そせいと(Y)ゆたかな(S)しゃかいを(K)かんがえるかい
TCBY	Tax Corporate Board Youth
TCM	Tax Corporation Meeting
TCY	(T)Tax(C)Corporate council(Y)Youth
TEAM	Tax(税金)/ Expert(熟練者)/ Activity(活動)/ Meeting(会)
TF	タックスファイター
TG	Tax Gay
TI	Tax Influencer
TMC	(T)税 (M) お金 (C) 企業・会社
TNGG	The Next Generation Group
TOG	TAX / オピニオンリーダー / グループ
TOL	Tax Opinion Leader
TSC	Tax system collaborator's
TTC	(T) 税 (T) 考える (C) 集まり
TTG	tax think group
Y.T.C.B	Youth of Taxpaying Corporete Board
YCA	young corporate association
YCA	Youth of Corporation Association
YCB	Young Corporate Board
YCC	young corporate council



部会長サミット事前アンケート結果(17)

YCEG	(Y)oung(C)orporate(E)nterprise(G)roup
YCG	Youth Corporation Group
YCM	Youth Corporation Meeting
YCS	Youth Corporation Society
YCT	Young Corporation to Consider the Tax
YCU	Young people in the corporate union
YGCA	Youth Group of Corporate Association
YGCA	Youth Group Corporation Association
YGH	young generation of HOJINKAI
YH	やはた
YHA	Youth Hojin Association
YHJ	ヤングハウジンカイ
YIP	Young Initiative Persons
YMA	YOUNG MANAGER ASSOCIATION
YMCA	Young Membership Company-boarded Alliance
YMCA	Young people's Meeting of Corporate Administration
YMCB	Young Managers Corporate Board
YMG	Young Man Group
YMT	Young Management & Taxpayer
YTI	青年租税見識者 Youth tax inspectors
YTOG	Youth Tax Opinionleaders Group
YTOL	Young Tax Opinion Leader
YTPA	Youth Tax Payer's Association
YouHou	Youth Group houjinkai
ZSR	Z (全法連) S(青年部会)R(連絡協議会)
Z・S・B・440	Z(全国)S(青年)B(部会)440(単位会数)

その他のご意見

- 今のままでよい。何でもかんでも略した横文字は嫌い
- 特に無し 青連協・東法連・三法連 漢字でいいと思う
- 特に必要と感じない



部会長サミット事前アンケート結果(18)

設問 16 その他、法人会に関するご意見、ご要望がありましたら、ご自由にお書きください

- 親会では、「健康経営サポートシステム」を構築し、「健康経営促進運動」を展開しています
- 法人会に入会メリットのPRを前面に打ち出す
- 日本のために運動を増進していきましょう
- 租税教室をはじめ良いことをしているのだけれど、知名度が薄い対外的なアピールを強めたい
- 設問15の通称は必要ないと考えます
- 社会貢献活動に対する公的な認証を会員会社に与える仕組み作り
- けんたのラインスタンプを作成して欲しい
- もっと会員を増やし、協力していきたいと思います
- 法人会入会を勧める際に有効なメリット等が分かり易ければもっといいと思います
- 全国大会での部会長サミットでのテーマを早めに発表して頂き、各単位会にて部会員で意見の集約等をしてサミットに臨む事が出来れば 440 単位会部会員意見が反映されるのではないかと思います。ちなみに、神奈川県連 18 単位会では今年度より取り組みを始めました
- 大垣の服部さん、とりまとめ乙です
- 会のメリットの説明がしにくく、メンバーがJCを引きずっている
- 税金のオピニオンリーダーとありますが本当にそうでしょうか？税金を正しく納付すると言った事税金を通じ社会に貢献すると言った考え方はとても良いことだと思いますが、今では法人経営者だけが税金に深く関係している時代ではないと思います。例えば自動車にはそれぞれの税金が掛かります。お酒も、たばこも。一般消費者にも消費税がかかっています。考えると法人税は節税も利きます。この様な事を踏まえて考えると私たち法人経営者のやらなくてはいけない事は他にあるのではないかと思います。例えば業績を向上させ従業員を多く雇用する等々。青年部はどの単位会も 50 歳前後までの現役経営者だとも思います。法人経営者の注力する事業が租税教育活動ではもったいないのではないのでしょうか
- 法人会活動などを通じて企業統治等の管理面が高まることで、経営の質は向上すると思います。認証制度等を設け、その基準をクリアした企業には税制面（法人税率の若干の減免など）の優遇等があると更にいいと考えております。是非、ご検討ください。
- 税に関する団体が多すぎるので整理した方が良くと思います
- 納税モラルを毀損するふるさと納税の仕組を改めて欲しい
- 納税金額を増やす為には青年部各社の経営を勉強する必要があると思います。青年部会が中心となり、全国のメンバーがMBAを始めとした経営の勉強が出来る様な仕組みを作って頂けませんでしょうか
- とても社会に役立つ事をしているが知名度が低い
- 大変だ、国が減ぶ
- 近年、税の使途について考える機会が設けられましたが、社会保障に限定せず歳出全体に焦点を当てた検討をすべきではないかと思えます



部会長サミット事前アンケート結果(19)

- JC 卒業制度 40 歳、法人会 50 歳 JC 卒業後の入会が多く、JC どうしの話で盛り上がる時がある。決して会員皆が JC 経験者では無いので線引きが必要だと思う。単会の問題ですが・・・事業終了後の交流会も JC 関係で動くことが多い、JC 関係者には法人会とは別ということを伝えていますが・・・そういう私も JC の OB です
- 納税をしない・できない法人は、法人会活動をしてはいけない
- 岐阜大会の成功をお祈りいたしております
- 入会数年間は幽霊部員であった自分がふとしたきっかけで最終的に青年部長にまで務めさせて頂きました。もっと親会や青年部の名前が前に出れば出席率も向上すると思います
- 会議を会員向け、配信、月一でも会報配信
- 今後は社会保障も含め、地方や国の財政は厳しくなる一方だと考えます。法人会としても啓蒙だけに止まらず、積極的に地域のマネジメントつまり地域の収支を改善する取り組みをしていく必要があると考えます
- 部会長サミットの数年前から始まったテーブルディスカッションの意味がないように感じる



部会長サミット円卓会議 意見集約まとめ(1)

設問① 全国法人会総連合青年部会の通称（※アルファベット4文字以内）		
回 答	H o s e	7 票
	H K S	2 票
	H O P E	2 票

設問② 2040年11月1日現在の部会員数		
回 答	33,000人	8 票
	50,000人	4 票
	30,000人	3 票

設問③～⑤ 健康経営の企業メリット		
回 答	雇用環境の改善	41 票
	労働生産性の向上	21 票
	良い組織風土の醸成	20 票
	企業イメージの向上	13 票
	資金繰りの改善	11 票
	その他 少子高齢化の解消・経営者が健康になる・社会保障費の抑制 社会貢献	

設問⑥ アクションプラン：個人で容易にできること		
回 答	生活環境の改善	10 票
	休肝日を作る・体重計に乗る・ウェアラブル端末で自己管理	
	運動の増進	9 票
	ラジオ体操の実施・筋トレ	
	趣味の活動を取り入れる	5 票
	読書・KSPに参加	
	衛生活動推進	5 票
	手洗い・うがい	
その他 SNSを使って悩み改善・笑顔を作る・AIの活用		

設問⑦ アクションプラン：職場の環境改善		
回 答	社内の制度の見直し	11 票
	禁煙報酬・昼寝の推奨・健診結果に報酬	
	社内で運動やイベントを行う	10 票
	社内ジムを作る・税金音頭・レクリエーション部設立	
	個人の健康活動をサポート	9 票
	医師による講話・ストレッチの先生を呼ぶ	
	健康活動の意識付け	7 票
万歩計の配布・健診結果のランキング発表		



部会長サミット円卓会議 意見集約まとめ(2)

設問⑧ アクションプラン：職場のメンタルヘルスケア		
回 答	コミュニケーションの改善	11票
	食事会や懇親会の開催・家族間交流・定期的な面談	
	社内の雰囲気改善	8票
	あいさつ運動・笑顔づくり・言葉使いの指導	
	勤務時間や休日、福利厚生制度の見直し	7票
	個人の趣味の支援・リフレッシュスペース	
	外部機関の利用	6票
	産業カウンセラーの利用・ストレスチェックの実施	
	その他	
	シルバー世代でも恋愛の推奨	

設問⑨・⑩ 効率的な医療利用を世間に浸透させた取り組み			
回 答	職場・学校・法人会での健康教育	15票	
	個別指導・カウンセリング・TVやCMで意識改革		
	健康保険の支出を削減するための報奨制度	13票	
	健康な人に還元する仕組み		
	病院が憩いの場とならないようにする	6票	
	病院以外での憩いの場設置・医療機関と老人コミュニティのコラボ		
	自己管理ツール・必要以上に健診を受けないシステム作り	5票	
	セルフチェック・ウェアラブル端末・全法連でシステム作り		
	ジェネリック利用の徹底	4票	
	ジェネリックの金額提示		
	医療費を上げる	4票	
	救急車の有料化		
	租税教育の中に健康教育を入れる	4票	
	健康企業のプレゼンを行う		
	健康チェックにAIを利用する	3票	
	ハンドル握れば健康状態を調べられるようにする		
	その他		
		薬の返却を可能とする仕組み・スイッチOTCの推進	
		インフルエンザ予防接種の義務化	
	尊厳死や終末期の意思表示による医療費削減		
	健康診断のオプションを増やす・生活習慣の改善・自主トレーニング		
	青年部会員が模範を見せる・医療制度の改革		



部会長サミット円卓会議 席次一覧

1		2		3		4		5		6		7		8	
1	川崎北 白井 剛雄	1	館山 柴田 栄樹	1	山梨 早川 礼史	1	水戸 香嶋 貴	1	多治見 松本 達	1	日田玖珠 佐藤 淳司	1	宇都宮 船田 雅弘	1	新潟 鈴木 元近
2	大森 中川 浩夫	2	蒲田 杉山 英祐	2	向島 瀧澤 正宜	2	世田谷 坂野 修崇	2	麴町 酒井 強志	2	別府 星野 賢一	2	川崎南 窪田 隆太郎	2	西新井 野口 松一郎
3	柏 鈴木 勝統	3	横浜南 吉田 俊介	3	鎌倉 森 功一	3	千葉東 奥山 栄臣	3	練馬西 小松 隆浩	3	岐阜南 小川 純	3	飯沼 笠井 辰生	3	江東東 三輪 武人
4	西川口 池水 広武	4	大田原 阿久津 一志	4	土浦 湯原 豊	4	朝霞 田中 昌哉	4	神奈川 月山 裕	4	桐生 峰岸 康雄	4	川口 関口 賢一	4	富良野地方 伊東 忠
5	燕西蒲 横山 正憲	5	佐久 中島 豪	5	小樽 安田 徹	5	南後志 吉本 貴昭	5	千葉南 猪狩 久仁男	5	飯田 中島 隆	5	長野 山口 浩	5	栗原 今野 武
6	札幌西 三上 和彦	6	旭川中 東堂 賢功	6	熱田 西村 知晃	6	室蘭地方 平林 滋明	6	上尾 尾崎 祥文	6	坂井 瀬戸 誠市	6	札幌北 佐原 洋史	6	気仙地区 吉田 光伸
7	気仙沼 谷村 明信	7	仙台南 相澤 光輝	7	清水 内田 貴典	7	塩釜 加藤 則博	7	氏家 笹沼 功	7	広島南 高山 薫	7	花北 瀬川 賢孝	7	名古屋中村 湯浅 盛文
8	二戸 黒澤 一史	8	胆江 菊地 高広	8	高田白木 金川 佳寛	8	津島 加藤 文彦	8	宮古 山館 浩	8	今治 野間 照博	8	福島 藤井 拓哉	8	松阪 庄司 榮樹
9	広島西南 弘川 幸嗣	9	能代 齋藤 賢人	9	新見 倉脇 敏弥	9	高岡 開 章夫	9	八幡 園田 昌徳	9	鳴門 林 正二	9	横手 鶴田 典治	9	中濃 宮部 英門
10	津山 坂手 信一	10	山口 山下 篤志	10	浜田 前澤 信也	10	出雲 梶野 直宏	10	高鍋西都 堀内 昌彦	10	幡多 弘内 英一郎	10	倉吉 増田 純吾	10	東広島 亀田 博文
											11	福岡西部 波多江 和仁			
											12	鹿児島 牧 眞弘			

9		10		11		12		13		14		15		16	
1	前橋 清水 英樹	1	信濃中野 市川 博信	1	旭川東 酒井 保則	1	石巻 今野 英樹	1	五所川原 安田 博	1	山形 米本 泰	1	名古屋西 岩間 健太郎	1	磐田 岡村 禎之
2	荒川 遠藤 正幸	2	立川 高橋 文博	2	麻布 前畑 隆之	2	芝 近藤 文雄	2	武蔵府中 新國 政和	2	町田 加藤 利彦	2	荏原 小川 真史	2	川越 石田 信長
3	保土ヶ谷 佐藤 真吾	3	相模原 佐藤 俊太郎	3	栃木 中澤 剛	3	松戸 小林 信基	3	岩国 西山 隆宏	3	鹿沼日光 齋藤 潔	3	帯広地方 小野寺 慎吾	3	伊勢崎 松永 文彦
4	東金 土屋 敏則	4	弘前 福士 圭介	4	大北 曾根原 幹二	4	水戸 関川 恵一	4	小豆島 笠井 正樹	4	中川 服部 繁雄	4	秋田北 細川 信二	4	高田 三牧 好起
5	木曾 青木 孝尚	5	酒田 上林 えり	5	二本松 服部 浩幸	5	藤岡 赤尾 泰輔	5	阿波麻植 長濱 司	5	熱海伊東 若林 直	5	むつ 大見 竜人	5	十勝池田地方 遊佐 俊治
6	浦河地方 坂田 成哉	6	西尾 本多 淳	6	米沢 安部 徳朗	6	白河 大谷 浩男	6	門司 奥 道雄	6	南国 池田 繁仁	6	岡崎 梶川 貴光	6	登米 佐藤 剛
7	大崎 操 義克	7	藤枝 菅原 慎司	7	小牧 清水 隆行	7	寒河江 大沼 寿洋	7	八代地方 緒方 大輔	7	田川 香月 太郎	7	浜西 内藤 賢二	7	千種 牧野 敬充
8	南会津 渡部 芳徳	8	益田 岡崎 亨	8	津 亀井 隆典	8	名古屋北 竹中 敬治	8	日杵津久見 佐藤 慶太	8	鳥栖 宮原 章彦	8	伊勢 石川 雄一郎	8	昭和三 浅井 啓介
9	上十三 小川 秀樹	9	宇摩 山内 清年	9	広島東 川村 聡	9	三島田方 三田 宏一	9	鹿屋肝属 児玉 拓隆	9	宇土 九谷 高弘	9	小浜 時岡 良樹	9	岐阜北 笠原 幸治
10	長井 大山 友規憲	10	安芸 川竹 宏昌	10	奄美大島 西加 清司	10	敦賀 岡本 弥市	10	日南串間 田中 健一	10	小林 横山 裕一郎	10	池田 橋口 康彦	10	魚津 元野 雅樹

17		18		19		20		21		22		23		24	
1	四日市 加藤 利幸	1	七尾 古永 義文	1	福井 西田 康蔵	1	富山 寺島 雅峰	1	厚狭 八橋 志暢	1	岡山東 平田 宏	1	松江 坂根 智	1	坂出 末包 浩基
2	荻窪 小張 正就	2	横須賀 飯野 茂	2	呉 松岡 秀直	2	京橋 中里 浩士	2	豊島 加藤 直光	2	神田 水野 純治	2	大川 川北 康伸	2	小石川 豊川 奈帆
3	伊那 富永 憲和	3	沼田 木下 康彦	3	防府 田中 和義	3	藤沢 砂川 健太	3	岩見沢地方 浅野 尚	3	佐原 小林 一弘	3	大牟田 萩島 造	3	鶴見 横須賀 雄一
4	札幌東 野地 秀一	4	熊谷 高田 徹	4	石見大田 林 陽一	4	大月 吉元 潤	4	小松 鹿田 稔夫	4	浦和 三上 博史	4	伊万里有田 岩崎 浩	4	千葉西 伊藤 勝巳
5	青森 成田 健吾	5	糸魚川 藤巻 道隆	5	糸魚川 前川 博之	5	大宮 坂本 哲朗	5	宇和島 木下 裕介	5	高崎 竹内 一善	5	島原 米田 光徳	5	山梨 宮川 滋
6	一宮 佐々 憲一	6	仙南 池田 勲	6	新居浜 池田 昭大	6	太田 川崎 浩文	6	須崎 多田 拓浩	6	札幌中 小野 淳	6	阿蘇 杉本 素一	6	東松山 利根川 敬行
7	高知 五藤 栄一郎	7	静岡 長谷川 靖洋	7	伊野 西川 健二	7	広島北 錦田 敬寛	7	若松 川地 啓輔	7	鳥取 出口 敦教	7	豊後大野 麻生 春彦	7	日立 皆川 裕
8	福岡中部 宗 真之介	8	三原 原 邦高	8	東福岡 三輪 一貴	8	児島 高谷 耕治	8	五島 勝本 政裕	8	筑紫 小川 嘉雄	8	南薩 木落 大作	8	名寄地方 喜多 美仁
9	平戸 中村 尚広	9	下関 花元 学	9	武雄 植松 信安	9	大洲喜多 満野 真	9	日田玖珠 高橋 進太郎	9	佐世保 田添 直記	9	都城 富田 和美	9	阿南 今治 広行
10	人吉地区 永池 勝彦	10	井笠 坂川 晃一	10	玉名 横田 真樹	10	徳島 田村 茂人	10	串木野日置 外園 博基	10	別府 神田 純也	10	八重山 大浜 寛之	10	直方 有吉 慶祐

25		26		27		28		29		30		31		32	
1	鳴門 松浦 亮秀	1	高知 山崎 真人	1	博多 大木 孝一郎	1	佐賀 原田 一秀	1	長崎 大田 光敏	1	熊本 原 裕一	1	串木野日置 勘場 裕司	1	宮崎 松崎 裕介
2	雪谷 黒坂 浩太郎	2	四谷 太田 昌一郎	2	本庄 中谷 嘉宏	2	品川 新井 秀治	2	小田原 徳田 健司	2	名古屋西 大橋 正和	2	東村山 遠藤 敏夫	2	北沢 菅原 靖
3	江東西 中山 高徳	3	木更津 新井 英仁	3	本荘 橋本 聡	3	足立 久保木 証仁	3	一閑地区 宇部 和彦	3	島田 柳原 一清	3	中川 塚田 茂人	3	江戸川南 松原 弘洋
4	茂原 麻生 茂幸	4	釧路地方 村上 祐二	4	小倉 細川 忠広	4	大和 樋田 一徳	4	刈谷 丸山 直希	4	鈴鹿 杉野 大雄	4	磐田 小澤 誠	4	春日部 山口 剛一
5	下館 加藤 孝雄	5	仙台北 清水 俊弘	5	諫早大村 原田 岳	5	竜ヶ崎 野中 浩	5	伊豆下田 藤井 大輔	5	多治見 河地 勝彦	5	中津川 小木曾 智彦	5	松本 廣田 伸一
6	諏訪 深井 孝彦	6	大曲 一色 浩	6	天草 鍛田 克樹	6	吾妻 剣持 宏太郎	6	飛騨 田中 由泰	6	松任 吉田 隆之	6	福山 原田 憲太郎	6	久慈 木村 英和
7	新庄 涌井 洋一	7	名古屋東 橋爪 弘信	7	中津 若山 典義	7	大川三浦 石山 裕一郎	7	飛騨 和多 浩太郎	7	竹原豊田 大本 圭介	7	高梁 山本 則幸	7	いわき 宗像 真人
8	久留米 山口 哲生	8	半田 今津 悠見	8	指宿 中村 誠	8	巻岐 山口 浩司	8	岡山東 鎌坂 隆之	8	丸亀 黒木 五朗	8	八女 松木 誠	8	八戸 石橋 信雄
9	唐津 松尾 健悟	9	浜松東 高橋 一博	9	那覇 平良 修一	9	川薩 恋塚 健太	9	竹田 江上 禎一	9	甘木朝倉 吉森 達	9	菊池 吉良 慶彦	9	飯塚 久保井 英樹
10	対馬 島崎 顕章	10	大分 江玉 睦秀							10	沖縄北部 大城 崇			10	佐伯 片岡 孝雄

33		34		35		36		37		38				
1	上野 富坂 伸吾	1	八王子 安藤 謙一郎	1	浦和 早坂 直喜	1	盛岡 鳥居 清孝	1	須賀川 石井 隆士	1	秋田南 萩原 慎太郎			
2	日本橋 渡辺 英臣	2	上野 志賀 吉典	2	浅草 鈴木 隆夫	2	練馬東 石山 貴士	2	杉並 花形 明利	2	目黒 戸山 顕一			
3	厚木 小山内 豊	3	平塚 安部 清二	3	新宿 遠藤 佳孝	3	葛飾 齊藤 太治	3	青梅 酒井 透	3	川崎西 中島 健児			
4	市川 石井 直樹	4	成田 堀佐 直也	4	横浜中 山田 泰司	4	戸塚 牧野 博	4	秩父 井上 喜郎	4	行田 大野 哲也			
5	鹿行 関口 明広	5	山形 吉田 匠寿	5	古河 森 博一	5	仙台中 清水 基正	5	上田 井澤 文彦	5	村上 遠山 忠宏			
6	三条 加藤 一芳	6	瀬戸旭 大澤 健一	6	函館 小澤 紀代	6	大館 虹川 敬	6	輪島 谷口 浩之	6	根室地方 岡野 忠春			
7	札幌南 三寺 健吾	7	砺波 山田 哲生	7	相双 戸川 聡	7	東三河 山口 耕平	7	行橋 笹原 弘和	7	釜石地区 上田 康広			
8	伊予西条 石川 裕康	8	倉敷 山本 修	8	鶴岡 佐々木 一広	8	掛川 増田 真樹	8	宮崎 松田 慎介	8	名古屋中 西田 達矢			
9	脇町 三好 亘	9	八幡浜 伊藤 篤司	9	豊田 柴田 征充	9	三次 吉川 輝	9	沖縄中部 小渡 功晴	9	名古屋中 田中 義明			
											10	広島西 廣田 昭		

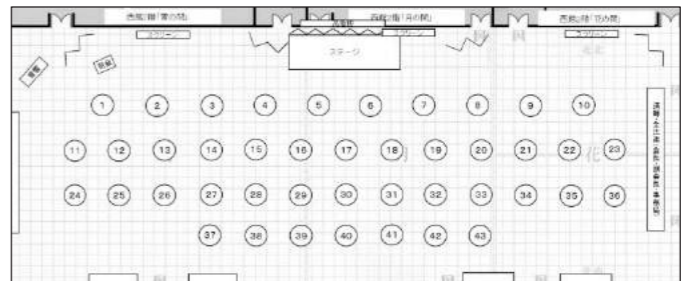
39		40		41		42		43	
1	半田 坂本 拓也	1	鳥取 渡邊 昌子	1	広島西 村上 洋一	1	那覇 浦崎 真作	1	松山 石丸 一臣
2	本郷 塙 英幸	2	渋谷 藤野 宏忠	2	中野 安田 一也	2	江戸川北 岡本 恒明	2	板橋 藤中 宏二
3	玉川 兼益 宏行	3	本所 荒木 幸太郎	3	八王子 櫻崎 雅彦	3	日野 雨宮 克臣	3	武蔵野 臺 孝之
4	緑 滝澤 紀史	4	佐野 福留 俊幸	4	王子 橋本 修一	4	銚子 門脇 祥平	4	深川地方 岩城 智則
5	足利 富田 勤也	5	玉野 新木 良成	5	船橋 大塚 智明	5	新津 小林 俊明	5	伊賀 伊藤 英次
6	須賀川 中島 徹	6	郡山 山口 秀明	6	富岡 中田 秀明	6	四日市 樋口 龍馬	6	府中 内海 和浩
7	新城 今泉 和巳	7	米子 山根 文教	7	村山 星川 幸男	7	大垣 田中 禎一	7	宇部 岩村 誠
8	岳南 熊王 紀夫	8	山鹿 本田 幸太郎	8	沼津 原田 浩	8	尾道 前田 佳宏	8	幡多 田辺 豊
9	岡山西 服部 俊也	9	宇佐高田 鳥羽 裕二	9	桑名 羽根 賢	9	徳山周南 兼川 慎二	9	北那覇 田場 盛伸

部会長サミット席次

平成30年11月9日(金) 9:00~12:00

岐阜グランドホテル 西館2階 ロイヤルホール

座長(全青連副会長・委員)





大会式典

開催日時 ● 平成30年11月9日(金) 14:00～15:45

場 所 ● 長良川国際会議場 メインホール(メイン)、4階大会議室(サテライト) 岐阜市長良福光2695-2 TEL.058-296-1200

青年部会最大の目的である租税教育活動や部会員増強について、各地法人会青年部会の一年間の取り組みと成果を発表表彰し、全国青年部会の連携強化、さらなる活動と発展のため開催いたします。

次 第

1) 開会

第32回法人会全国青年の集い岐阜大会 大会会長 加藤 誠

2) 国歌斉唱

3) 来賓紹介

4) 主催・主管者紹介

5) 主催者挨拶

全国法人会総連合青年部会連絡協議会 会長 中村一朗

全国法人会総連合 会長 小林栄三

6) 来賓祝辞

国税庁課税部長 重藤哲郎 様

岐阜県知事 古田 肇 様

岐阜市長 柴橋正直 様

7) 租税教育活動プレゼンテーション結果発表・表彰

8) 部会員増強表彰

9) 租税教育活動プレゼンテーション最優秀単位会事例発表

10) 岐阜大会宣言

第32回法人会全国青年の集い岐阜大会 実行委員長 笠原幸治

11) 大会旗伝達

12) 大分大会PR

13) 閉会





公益財団法人全国法人会総連合

会長 小林 栄三



第32回「法人会全国青年の集い」岐阜大会の開催にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

この青年の集いは、全国の法人会青年部会員の研修と交流の場であるとともに、各局連から選抜された単位会が租税教育活動を発表する場として部会活動の充実に重要な役割を果たしております。本日、「天下布武」発信の地・岐阜で開催できますことは、全国の青年部会員各位のご熱意と岐阜県法人会連合会の温かいご支援によるものと感謝申し上げます。

さて、私たち法人会は、これまで会員の研さんはもとより、企業の税務コンプライアンスの向上、租税教育や地域に密着した社会貢献活動など、様々な公益的活動を幅広く展開してまいりました。

新たな公益法人等への移行を機に制定した「理念」では、法人会を「税のオピニオンリーダーとして、国や社会の繁栄に貢献する経営者の団体」と定義し、今後も税を中心とした活動をより積極的に展開し、引き続き広く社会に貢献していくこととしております。

このため、税のあるべき姿や将来像を見据え、国や地方自治体に対して実施する税の提言活動や啓発活動、企業活動の活性化や地域社会の健全な発展に資する事業等に一層の力を注いでいきたいと考えております。

とりわけ日本の未来を担う子供たちを対象とした租税教育活動については、青年部会が中心となって全国的な展開を図り、法人会活動の大きな柱となっております。

「税」はまさに「国家の礎」であり、子供たちに税の仕組みや役割について考え、正しく理解してもらうことは、我が国の将来にとって極めて有意義なことと思います。この租税教育活動をますます充実させるため、青年部会の皆様のご活躍を大いに期待しています。

本日の岐阜大会には、全国から2,500名におよぶ青年部会員が参加されており、異業種交流・情報交換の場としてもまたとない機会です。是非とも一人でも多くの仲間と交流することで、ご自身の経営に活かしていただくことを願っております。

最後に、ご来賓の皆様方には、法人会のさらなる発展のために、今後とも温かいご支援・ご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。



公益財団法人全国法人会総連合
青年部会連絡協議会

会長 中村 一郎



澄んだ空気と清らかな水の流れに育まれた恵み豊かな食と、歴史・伝統・文化が美しく融合した、ここ岐阜において、第32回「法人会全国青年の集い」岐阜大会を開催するにあたり、主催者として一言ご挨拶を申し上げます。

本日ここに今大会が盛大に開催できますことは、関係諸官庁の皆様の日頃のご指導と、岐阜県連をはじめとした多くの法人会関係各位のご尽力の賜物と厚く御礼申し上げます。

私たち全法連青年部会連絡協議会では、租税教育活動の積極的な展開を大きな柱として活動を行っております。平成28年度以降、すべての単位会青年部会で租税教育活動が実施されるに至り、全国の好事例を共有することで、活動の質のより一層の向上を図っているところです。

日本の未来を担う子供たちが、社会の根幹を成す税について広く学び、国や地域社会に愛着を持ってもらうための活動は大変に意義深く、私たちも非常にやりがいと喜びを感じております。こうした活動の充実が同年代の青年経営者の輪を広げ、部会員数も8年ぶりに33,000名を回復しました。

また、「税の使途」にも着目し、子供たちに税の使い道について考える機会を提供することのみならず、青連協として積極的に関与して国の財政健全化に貢献すべく、2040年をゴールとした目標数値の設定と具体的な行動(アクションプラン)を記した行程表をお示ししたいと考えております。

今大会では、各青年部会長の皆様には国の財政健全化について、医療費適正化と健康経営の二つの観点から、子供たちのために今できること、やるべきことを議論していただき、今後の青年部会の取り組みの方向性をご理解いただきたいと思いますと考えております。

今大会のスローガン『未来を切り開く先駆けとなれ～「天下布武」発信の地 岐阜から～』には、「天下布武」を掲げ、既成概念にとらわれない発想力と新しい価値を創り出す行動力で戦国時代を駆け抜けた織田信長のように、リーダーシップを発揮して地域経済を活性化させ、未来を切り開く先駆けとなる大会としたいとの思いが込められています。

今大会に参加される青年部会員の皆様には、この思いを胸に刻み今大会で得られた気づきを、ご自身の企業経営と所属会の活動、地域の発展にお役立ていただくことを願っております。

結びに、おもてなしの心をもってお迎えいただき、素晴らしい大会をつくりあげていただきました加藤大会会長、笠原実行委員長をはじめとする大会実行委員会の皆様にご心から敬意と感謝を申し上げ、挨拶に代えさせていただきます。



一般社団法人岐阜県法人会連合会

会長 村瀬 幸雄



全国各地から法人会青年部会員の皆様には、ようこそ「清流の国ぎふ」へお越しいただきました。そして国税ご当局、岐阜県知事、岐阜市長をはじめ多くのご来賓のご臨席を賜り、第32回「法人会全国青年の集い」岐阜大会をかくも盛大に開催できますことをお慶び申し上げますとともに、心から歓迎いたします。また、青年部会の皆様が各地で取り組んでいる租税教育や様々な分野でのご活躍に敬意と感謝を申し上げますとともに、ここ岐阜からその活動を発信していただけることを大変光栄に思っております。

岐阜大会のスローガンは『未来を切り開く先駆けとなれ～「天下布武」発信の地 岐阜から～』です。

織田信長公は1567年に岐阜城の城主となり、足かけ10年でさまざまな改革を行いました。この地を“岐阜”と命名するとともに、樂市樂座による経済振興や鵜飼文化の保護を行い、現在の岐阜市の礎を築きました。また、「天下布武」の印章を使い、天下統一への意欲と理想を表しました。さらに、軍事力による制圧だけでなく、文化の力での手厚い“おもてなし”により仲間を増やしています。ポルトガルの宣教師ルイス・フロイスもその一人です。

そして1600年、岐阜城から西へ約30キロ離れた関ヶ原の地において、国中が西軍と東軍に分かれての「天下分け目の戦い」が行われました。この戦いにより歴史は大きく動き、徳川家康の天下統一へと進んでいったのです。戦国時代、まさにその中心的な舞台となった地でもあります。

また、岐阜県は豊かな森と水のおかげで良質な木材や土などに恵まれ、美濃和紙、関の刃物、東濃の陶磁器、飛騨の家具・木工など、匠の技と日本の美を象徴する伝統工芸を生み出しています。そうして培われたものづくりの精神と技は現在まで受け継がれ、電気機械、自動車・航空機など幅広く生産されており、地場産業の発展をもたらしています。

ご参加の皆様には、『信長公のおもてなし』が息づく戦国城下町・岐阜を堪能していただき、大会後は、県内各地に足を伸ばし、自然の風景、温泉並びに食を満喫していただくとともに、戦国の歴史を感じていただきたいと存じます。

結びに、ご来賓、ご列席の皆様のご健勝とご活躍、法人会並びに青年部会のご発展を祈念いたしまして、歓迎の挨拶といたします。



第32回
法人会全国青年の集い岐阜大会

大会会長 加藤 誠



第32回「法人会全国青年の集い」岐阜大会の開催にあたり、全国の法人会青年部会の皆様には、ここ岐阜の地にお越しいただき、開催地を代表いたしまして御礼を申し上げますとともに、心より歓迎申し上げます。

また、今大会の開催にあたり多大なるご指導とご支援を賜りました、国税ご当局、全国法人会総連合、全国法人会総連合青年部会連絡協議会役員の皆様、そして本日まで参加いただきました皆様に感謝申し上げます。

戦国時代にこの地を岐阜と命名しその後の発展に大きな影響を与えた人物として、戦国武将の織田信長がいます。信長は「美濃を制する者は天下を制す」との言葉通り、自らの理想のため天下統一を志し、天下布武を岐阜の地で掲げました。信長は高い先見性と強いリーダーシップを遺憾なく発揮し、楽市楽座などの斬新な政策を打ち出し、戦乱で荒れ果てた岐阜のまちを活気ある豊かなまちとして立て直したのです。

今大会のスローガンである『未来を切り開く先駆けとなれ～「天下布武」発信の地 岐阜から～』はこれからの各地青年部会の躍進を目指したものです。この岐阜の地で、信長が新たな時代を切り開いたように、我々青年部会員も、国や地域社会の未来を切り開くために、常に進化し続ける必要があります。そのためには、私たち自身が、税や税の使途についてより深く学び、子供たちに税の使い道について考える機会を提供することによって、租税教育活動の質的向上を追求します。さらには、税のオピニオンリーダーとして、国の社会保障制度が抱える課題解決に対しても主体的に取り組み、次代を担う子供たちのために、健康経営を通じて国の財政健全化に貢献していくことを目指します。今大会で全国各地より集う青年部会員が同じ未来を共有し、持続可能な社会の実現に資する先駆けとなることを祈念いたします。

また日本列島のほぼ中央に位置する岐阜県は、「木の国山の国」と呼ばれるように県土の約80%が森林で覆われています。その豊かな森林に蓄えられた清らかな水が集まり、清流となりまちなかを雄大に流れています。今大会期間中には、山の幸、川の幸といったこの地ならではの恵みを存分にご堪能いただきながら、有意義な交流が図られますことを願っております。

結びにあたり、今大会にご参加いただきましたすべての皆様のご健勝ならびにご活躍を衷心よりご祈念申し上げ、歓迎の挨拶とさせていただきます。



租税教育活動プレゼンテーション結果発表・表彰

<最優秀賞> 1会

金 沢 局 連 金沢法人会 (石川) 【「税の使いみち総選挙2018」～繋がる租税活動】

<優秀賞> 2会

札 幌 局 連 札幌中法人会 (北海道) 【租税教育の世代間伝播
～親から子へ、高校生から小学生・中学生へ～】

熊 本 局 連 阿蘇法人会 (熊本) 【租税キャンプIN古代の里キャンプ場】

<奨励賞> 9会

東 京 局 連 町田法人会 (東京) 【まちだスタイル・「新・かねしばい」
出前型・イベント型・授業型】

東 京 局 連 山梨法人会 (山梨) 【租税プロジェクトシステム】

関東信越局連 川口法人会 (埼玉) 【小中学校租税教室】

仙 台 局 連 米沢法人会 (山形) 【ZEIKINクエスト】

名 古 屋 局 連 飛騨法人会 (岐阜) 【身近な租税教室】

広 島 局 連 宇部法人会 (山口) 【書道パフォーマンス&吹奏楽とのコラボ】

高 松 局 連 宇摩法人会 (愛媛) 【こどもタウン】

福 岡 局 連 諫早大村法人会 (長崎) 【税ストリートの大冒険】

沖 縄 事 務 所 沖縄中部法人会 (沖縄) 【ゆいまーるで租税教室】





平成29年度 青年部会員増強運動結果

■ 県連部門

① 純増基準

優 秀 賞

岐阜県連188.8% 愛媛県連111.4% 愛知県連110.1%

奨 励 賞

東 法 連393人	沖 縄 県 連 24人	岡 山 県 連 11人	石 川 県 連 2人
神奈川県連121人	静 岡 県 連 22人	青 森 県 連 8人	鳥 取 県 連 2人
埼 玉 県 連 38人	富 山 県 連 22人	千 葉 県 連 5人	香 川 県 連 2人
宮 城 県 連 37人	鹿 児 島 県 連 22人	岩 手 県 連 4人	長 崎 県 連 2人
広 島 県 連 25人	茨 城 県 連 19人	佐 賀 県 連 4人	新 潟 県 連 1人
栃 木 県 連 24人	長 野 県 連 16人	山 梨 県 連 3人	徳 島 県 連 1人
山 口 県 連 24人	福 島 県 連 12人	山 形 県 連 3人	福 岡 県 連 1人

3年連続純増賞

神奈川県連 千葉県連	埼玉県連 宮城県連	山形県連 静岡県連	山口県連 鳥取県連	香川県連 沖縄県連
---------------	--------------	--------------	--------------	--------------

② 新規加入基準

第1位	岐阜県連	647人
第2位	東法連	641人
第3位	愛知県連	342人

■ 単位会部門

① 純増基準

優 秀 賞

多 治 見(岐 阜) 332.1%	小 石 川(東 京) 116.1%
立 川(東 京) 252.8%	佐 野(栃 木) 114.8%
大 垣(岐 阜) 240.3%	本 庄(埼 玉) 114.3%
栗 原(宮 城) 230.8%	豊 島(東 京) 114.3%
中 川(愛 知) 213.3%	札 幌 中(北 海 道) 113.9%
中 濃(岐 阜) 207.8%	脇 町(徳 島) 113.8%
岐 阜 南(岐 阜) 203.2%	伊 予 西 条(愛 媛) 113.3%
厚 狭(山 口) 146.9%	八 重 山(沖 縄) 113.3%
飛 騨(岐 阜) 142.7%	横 手(秋 田) 113.3%
坂 出(香 川) 130.8%	北 那 覇(沖 縄) 113.1%
岐 阜 北(岐 阜) 130.7%	沖 縄 北 部(沖 縄) 112.9%
七 尾(石 川) 125.7%	阿 蘇(熊 本) 112.8%
魚 津(富 山) 125.4%	山 鹿(熊 本) 112.8%
川 崎 西(神 奈 川) 125.0%	佐 賀 佐 賀 112.2%
岡 山 東(岡 山) 123.7%	村 上(新 潟) 112.2%
高 梁(岡 山) 123.5%	八 幡(福 岡) 112.2%
江 戸 川 北(東 京) 123.3%	若 松(福 岡) 112.1%
名 古 屋 北(愛 知) 122.5%	浅 草(東 京) 111.9%
上 野(東 京) 122.0%	須 賀 川(福 島) 111.8%
厚 木(神 奈 川) 121.9%	上 田(長 野) 111.5%
横 浜 南(神 奈 川) 121.5%	中 津 川(岐 阜) 111.5%
田 川(福 岡) 121.4%	高 田 白 木(広 島) 111.4%
広 島 南(広 島) 120.2%	磐 田(静 岡) 111.4%
佐 原(千 葉) 120.0%	四 谷(東 京) 111.4%
大 宮(埼 玉) 119.0%	掛 川(静 岡) 111.1%
所 沢(埼 玉) 118.9%	山 口(山 口) 111.1%
久 慈(岩 手) 118.2%	川 崎 北(神 奈 川) 111.0%
王 子(東 京) 118.0%	青 梅(東 京) 111.0%
伊 那(長 野) 117.5%	人 吉 地 区(熊 本) 110.7%
松 山(愛 媛) 117.3%	豊 田(愛 知) 110.7%
福 岡 西 部(福 岡) 117.1%	葛 飾(東 京) 110.3%
八 戸(青 森) 116.9%	岩 国(山 口) 110.0%
目 黒(東 京) 116.4%	北 薩(鹿 児 島) 110.0%
宇 摩(愛 媛) 116.4%	気 仙 沼(宮 城) 110.0%



平成29年度 青年部会員増強運動結果

奨励賞

岳南(静岡)	15人	名古屋中村(愛知)	5人	柏(千葉)	2人	足利(栃木)	1人
鹿島(鹿兒島)	15人	佐世保(長崎)	5人	甲府(山梨)	2人	前橋(群馬)	1人
下館(茨城)	12人	麻布(東京)	4人	大月(山梨)	2人	柏崎(新潟)	1人
鹿行(茨城)	11人	板橋(東京)	4人	行田(埼玉)	2人	高田(新潟)	1人
町田(東京)	10人	戸塚(神奈川)	4人	越谷(埼玉)	2人	佐渡(新潟)	1人
半田(愛知)	10人	銚子(千葉)	4人	氏家(栃木)	2人	札幌北(北海道)	1人
広島西(広島)	10人	伊勢崎(群馬)	4人	信濃中野(長野)	2人	紋別地方(北海道)	1人
相模原(神奈川)	9人	佐久(長野)	4人	南後志(北海道)	2人	二本松(福島)	1人
新宿(東京)	8人	一関地区(岩手)	4人	名寄地方(北海道)	2人	南会津(福島)	1人
新見(神奈川)	8人	二戸(岩手)	4人	登米(宮城)	2人	会津若松(福島)	1人
杉並(東京)	7人	郡山(福島)	4人	胆江(岩手)	2人	本荘(秋田)	1人
荒川(東京)	7人	西尾(愛知)	4人	相双(福島)	2人	五所川原(青森)	1人
神奈川(神奈川)	7人	清水(静岡)	4人	青森(青森)	2人	村山(山形)	1人
川越(埼玉)	7人	三島田方(静岡)	4人	寒河江(山形)	2人	新庄(山形)	1人
亀ヶ崎(茨城)	7人	金沢(石川)	4人	鶴岡(山形)	2人	酒田(山形)	1人
宇都宮(栃木)	7人	広島東(広島)	4人	浜松西(静岡)	2人	米沢(山形)	1人
真岡(栃木)	7人	下関(山口)	4人	鈴鹿(三重)	2人	名古屋西(愛知)	1人
盛岡(岩手)	7人	今治(愛媛)	4人	尾鷲(三重)	2人	新城(愛知)	1人
佐伯(大分)	7人	鹿屋肝属(鹿兒島)	4人	小松(石川)	2人	島田(静岡)	1人
那覇(沖縄)	7人	江東東(東京)	3人	福井(福井)	2人	坂井(福井)	1人
雪谷(東京)	6人	保土ヶ谷(神奈川)	3人	富山(富山)	2人	奥越(福井)	1人
藤沢(神奈川)	6人	緑(神奈川)	3人	井笠(岡山)	2人	広島安芸(広島)	1人
大和(神奈川)	6人	川崎南(神奈川)	3人	浜田島根(島根)	2人	東広島(広島)	1人
千葉南(千葉)	6人	茂原(千葉)	3人	小豆(香川)	2人	竹原豊田(広島)	1人
木更津(千葉)	6人	西川口(埼玉)	3人	阿南(徳島)	2人	府中(広島)	1人
熱田(愛知)	6人	土浦(茨城)	3人	鳴門(徳島)	2人	宇部(山口)	1人
東三河(愛知)	6人	新潟(新潟)	3人	飯塚(福岡)	2人	岡山西(岡山)	1人
神田(東京)	5人	塩釜(宮城)	3人	対馬(長崎)	2人	島岡(山形)	1人
北沢(東京)	5人	津(三重)	3人	宇土(熊本)	2人	大川(香川)	1人
練馬西(東京)	5人	桑名(三重)	3人	玉名(熊本)	2人	新居浜(愛媛)	1人
日野(東京)	5人	萩(山口)	3人	竹田(大分)	2人	大洲喜多(愛媛)	1人
東村山(東京)	5人	大寺(岡山)	3人	日本橋(東京)	1人	南国(高知)	1人
鎌倉(神奈川)	5人	鳥取(鳥取)	3人	本郷(東京)	1人	筑紫(福岡)	1人
小田原(神奈川)	5人	長崎(長崎)	3人	世田谷(東京)	1人	門司(福岡)	1人
浦和(埼玉)	5人	川薩(鹿兒島)	3人	向島(東京)	1人	鳥栖(佐賀)	1人
秩父(埼玉)	5人	大森(東京)	2人	千葉西(千葉)	1人	武雄(佐賀)	1人
富岡(群馬)	5人	足立(東京)	2人	市川(千葉)	1人	諫早大村(長崎)	1人
長野野(長野)	5人	新井(東京)	2人	山館(千葉)	1人	白柙津久見(大分)	1人
松本(長野)	5人	本所(東京)	2人	山梨(山梨)	1人	中津(大分)	1人
仙台北(宮城)	5人	江戸川南(東京)	2人	川口(埼玉)	1人	南薩(鹿兒島)	1人
福島島(福島)	5人	横浜中(神奈川)	2人	太田(茨城)	1人		

3年連続純増賞

神田(東京)	橋(東京)	市川(千葉)	柏(千葉)	酒田(山形)	萩(山口)
四谷(東京)	谷(東京)	山梨(山梨)	川梨(山梨)	鶴岡(山形)	岡山東(岡山)
大雪森(東京)	森(東京)	浦和(埼玉)	和(埼玉)	米沢(山形)	西大寺(岡山)
世田谷(東京)	谷(東京)	所行(埼玉)	沢(埼玉)	名古屋中村(愛知)	児島(岡山)
北沢(東京)	沢(東京)	下行(茨城)	田(埼玉)	東三河(愛知)	鳥取(鳥取)
新宿(東京)	宿(東京)	伊勢崎(群馬)	館(茨城)	新城(愛知)	坂出(香川)
青梅(東京)	梅(東京)	伊勢崎(群馬)	伊勢崎(群馬)	三島田方(静岡)	小豆島(香川)
横浜南(神奈川)	南(神奈川)	長野(長野)	野(長野)	岳南(静岡)	松山(愛媛)
緑(神奈川)	原(神奈川)	柏崎(新潟)	那(長野)	浜松西(静岡)	阿南(徳島)
川崎北(神奈川)	北(神奈川)	塩釜(宮城)	崎(新潟)	津(三重)	脇町(徳島)
川崎南(神奈川)	南(神奈川)	登米(宮城)	米(宮城)	岐阜北(岐阜)	八幡(福岡)
鎌倉(神奈川)	倉(神奈川)	胆江(岩手)	江(岩手)	金沢(石川)	玉名(熊本)
藤沢(神奈川)	沢(神奈川)	一関地区(岩手)	関地区(岩手)	福井(福井)	阿蘇(熊本)
大相模原(神奈川)	原(神奈川)	二本松(福島)	会津(福島)	坂井(福井)	白柙津久見(大分)
小田原(神奈川)	原(神奈川)	相双(福島)	八戸(青森)	厚狭(山口)	佐伯(大分)
				宇部(山口)	鹿屋肝属(鹿兒島)
					那覇(沖縄)
					北那覇(沖縄)

②新規加入基準

第1位	立川(東京)	269人	第4位	中濃(岐阜)	108人
第2位	多治見(岐阜)	267人	第5位	大垣(岐阜)	90人
第3位	中川(愛知)	145人			



記念講演

開催日時 ● 平成30年11月9日(金) 16:15～17:30

場 所 ● 長良川国際会議場 メインホール(メイン)、4階大会議室(サテライト) 岐阜市長良福光2695-2 TEL.058-296-1200

講 師 ● 紺野 美沙子さん

演 題 ●
「今私たちにできること
～未来のために～」



紺野美沙子さんは女優業の他に国連開発計画 (UNDP)親善大使、岐阜県図書館名誉館長を務められ、また自ら朗読座などを立ち上げ活躍されています。青年部会員として知見を広め発想力、行動力を高めるために、幅広く活躍されている経験を基にご講演いただくことで、この岐阜の地から未来を切り開く先駆けとなる一助となればと思います。

講師プロフィール：東京都生まれ。夫の両親が岐阜県郡上市出身。1980年、慶応義塾大学在学中にNHK連続テレビ小説「虹を織る」のヒロイン役で人気を博す。「武田信玄」「あすか」など多数のドラマに出演。舞台「細雪」(原作・谷崎潤一郎)では三女・雪子役を好演。他に、「オットーと呼ばれる日本人」(作：木下順二)、「きんぎょの夢」(原作：向田邦子)、「日本の面影」(作：山田太一)など、硬軟を問わず意欲的に舞台に取り組んでいる。テレビ・映画・舞台で活躍する一方、1998年、国連開発計画親善大使の任命を受け、カンボジア・パレスチナ・タンザニア・東ティモール他、アジア・アフリカの各国を視察するなど、国際協力の分野でも活動中。著書に、親善大使として訪れた国や人々について綴った「ラララ親善大使」(小学館刊)がある。2010年秋から、「紺野美沙子の朗読座」を主宰。音楽や影絵や映像など、様々なジャンルのアートと朗読を組み合わせたパフォーマンスや、ドラマリーディングを全国各地で公演している。2016年1月岐阜県図書館名誉館長に就任。





大懇親会

開催日時 ● 平成30年11月9日(金) 18:00~19:30

場 所 ● 岐阜都ホテル ボールルーム・漣の間・輝の間・青葉の間 岐阜市長良福光2695-2 TEL.058-295-3100

今宵皆様には、岐阜県らしさのある大懇親会を通し、会員相互のより一層の交流・情報交換をしていただくことで、今後の各単位会の活力の場としていただきます。また、岐阜県内の食材を使った郷土料理や地酒をご堪能していただくことで、岐阜県内の飲食の文化の素晴らしさを知っていただきます。

次 第

- 1) オープニング：岐阜県PR映像
- 2) 開会前アトラクション
加藤拓三氏による和太鼓演奏
- 3) 開会
第32回法人会全国青年の集い岐阜大会 大会会長 加藤 誠
- 4) 主管者挨拶
岐阜県法人会連合会 会長 村瀬幸雄
- 5) 鏡開き 主賓各位
- 6) 乾杯
名古屋国税局 局長 金井哲男 様
- 7) 歓談・アトラクション
美川憲一さんによる歌謡ショー
- 8) 次回開催地 大分大会PR
- 9) 中締め
全国法人会総連合青年部会連絡協議会 顧問 醍醐正明
- 10) 閉会



鮎の塩焼き



飛騨牛の串焼き



飛騨高山の郷土料理 「朴葉味噌」



美川憲一さん



岐阜の郷土料理 「鶏ちゃん」鉄板焼き



五平餅

【CHAUD】(暖)

- ・飛騨牛の串焼き
- ・岐阜の郷土料理「鶏ちゃん」鉄板焼き
- ・鮎の塩焼き
- ・飛騨高山の郷土料理「朴葉味噌」
- ・美濃ヘルシーポークと岐阜県産玉葱のバラ焼き
- ・岐阜県産「宿雛かぼちゃ」のクリームスープ
- ・五平餅
- ・きのこ入りホワイトシチューフライと飛騨牛コロッケ
- ・秋の炊き込みご飯

【FROID】(冷)

- ・おぼんざい各種(小松菜のナムル・各務原キムチ・秋刀魚の南蛮漬)
- ・鮎の甘露煮
- ・母袋焼豆腐のカプレーゼジェノバソース
- ・アトランティックサーモンと白身魚のマリネ彩野菜と共に
- ・味噌風味ローストポークと奥美濃古地鶏ハムの盛り合わせ
- ・飛騨高山漬物「赤かぶ」「めしどろぼう」





大懇親会の様子





物産展

開催日時 ● 平成30年11月9日(金) 11:00~15:00(※飲食は13:45まで)

場 所 ● 飲食ブース 岐阜都ホテル2階

販売ブース 長良川国際会議場 岐阜都ホテル 連絡路 岐阜メモリアルセンター 第3駐車場

岐阜市長良福光2695-2 TEL.058-295-3100

開催地である岐阜の食や名産品を紹介させていただき、岐阜ならではの食や体験を、楽しんでいただきたいと思います。名産品は岐阜県全域(地域軸)から、また、伝統あるものから現代性のある新しいもの(時間軸)まで幅広く取り揃え、参加者に楽しんでいただきたいと思います。

飲食ブース

- ・特製かつサンド
- ・飛騨牛まん
- ・ハヤシライス
- ・黒からあげ
- ・鮎寿司
- ・日本刀アイス
- ・五平餅 など

販売ブース

- ・鮎菓子
- ・栗きんとん
- ・献上かすてら
- ・柿ういろ
- ・関牛乳
- ・美濃和紙
- ・明宝フランク
- ・水まんじゅう
- ・地酒 など



岐阜都ホテル



長良川国際会議場



特製かつサンド



岐阜の地酒



ハヤシライス



黒からあげ



日本刀アイス



栗きんとん

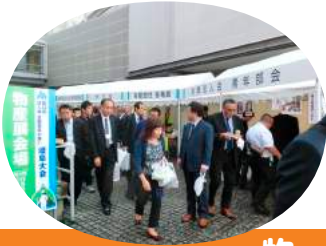


関牛乳





物産展出店一覧



物 販

No.	出店企業名	単位会	内 容	P R
1	伸光製菓(株)	岐阜北	鮎菓子 栗きんとん	岐阜を代表する銘菓鮎菓子「飛あゆ」を販売します。 岐阜の栗100%使用の郷土銘菓「栗きんとん」を販売します。
2	尙亀甲屋本舗	岐阜北	うかい鮎(鮎菓子) 栗きんとん	1947年創業。今までに菓子博などでいくつも受賞している和菓子店です。
3	長崎屋本店	岐阜北	味噌松風 ゆず味噌松風 松風 他	創業享保5年(1720年)。江戸時代から伝わる岐阜銘菓です。
4	(株)玉井屋本舗	岐阜北	登り鮎 やき鮎 利久松風 栗きんとん 献上かすていら 天風	明治41年創業。岐阜を代表する銘菓「登り鮎」「やき鮎」などを創ってきました。 近年は岐阜の地ならではの「奥美濃古地鶏」の卵を使った「フロイスから信長公へ献上かすていら」や「天風」など信長好みのお菓子も人気です。
5	榎長良ういろ	岐阜北	柿ういろ 栗むしういろ 栗きんとんういろ	ながらういろは歴史上名声高く風光明媚を誇る岐阜城下、長良川の清流の如く従来の歯ごたえある味覚そのまま生かした中に独特の風味を誇っております。
6	金蝶堂	岐阜北	あゆ菓子 金蝶まんじゅう 栗きんとん 栗きんとん餅	岐阜銘菓あゆ菓子をはじめ、旬の栗きんとんも販売します。
7	恵那栗工房 良平堂	中津川	干し柿の中に栗きんとん入り「栗福柿」 伊勢神宮に奉納「栗きんとん」	創業70年を超える和菓子店。地元のと栗・柿を使ったお菓子で人気のお店です。
8	マルコ醸造(株)	中津川	五平餅セット 味噌カツのタレ 菊芋味噌漬 あじめこしょう一味 田舎みそ 他	「半分、青い。」で人気となった五平餅とたれがあります。 (五平たれをつくって半世紀)
9	刃物屋 三秀 美濃和紙丸重製紙企業組合 KRフードサービス	中 濃	刃物 和紙	男の身だしなみグッズ、美濃和紙の小物、関SAの売れ筋お土産品を揃えております。
10	明宝特産物加工(株)	中 濃	明宝フランク	網の上で焼かれた醤油味のフランクで、パリッとした皮の食感とジューシーな肉汁が口の中で広がります。
11	きぬや	中 濃	五平餅など	今話題の五平餅です。
12	御菓子つちや	大 垣	水まんじゅう 柿羊羹 みずういろ 他	水まんじゅうをはじめとした大垣銘菓を販売します。
13	飛騨法人会青年部会	飛 騨	飛騨の地酒他、話題の飛騨の名産品	日本酒の聖地「飛騨」の地酒を中心に飛騨の魅力をお届けします。
14	関牛乳	中 濃	立ち飲みミルクパー	ご当地牛乳のピン牛乳、腰に手を当てて味わってください。
15	ジビエ山県	岐阜南	鹿肉たこ焼き	たこ焼きの中にはなにが?今話題のジビエ料理です。
16	やりほ	飛 騨	みたらし団子	醤油味でお酒によく合う飛騨のみたらし団子です。
17	岐阜北法人会青年部会	岐阜北	地酒 等	長良川の伏流水を使った地酒や名産をどうぞ。
18	(株)金亀館	飛 騨	駅弁	昭和9年、高山駅開業以来駅弁を作り続けて84年。楽しい、美味しい駅弁をお届けします。



飲 食

No.	出店企業名	単位会	内 容	P R
1	関からあげ学会	中 濃	黒からあげ	何だこの黒いのは!? 関のB級グルメの黒からあげ。衣にひじきと関産しいたけの粉末を使用しています。
2	日本刀アイスを作る会	中 濃	日本刀アイス	日本刀のふるさと関市のニュースイーツです。ひんやりおいしい刀です。
3	山県市商工会内 山県ハヤシライス 研究所	岐阜北	ハヤシライス	ハヤシライスの生みの親「早矢仕有治」(榎丸善創業家)の出身地である岐阜県山県市より～おもてなしの心～を届けたい。
4	銀の森 コーポレーション	中津川	飛騨牛まん どら焼き 栗きんとん	おいしいもので人のしあわせをつくります。
5	MOET & CHANDON BAR by CUCINA (クッチーナ)	大 垣	飛騨牛 牛スジ煮込み 牛たんのせ モエシャンドン	スタイリッシュな一皿から気軽にナショナルディッシュまで本場イタリアの味をお届け。
6	日本料理 松廣	岐阜南	(焼き)鮎寿司 (田楽)鮎寿司 焼き鮎の押し寿司 (長良川天然鮎を使用)	創業130年伝統の日本料理を心むむ雰囲気です。
7	アリス食堂	飛 騨	特製かつサンド	有名な「トランブルー」を輩出した「なるせパン」のパンと飛騨産の豚肉を使用したかつサンド。全国百貨店でも実績ある人気の商品です。
8	多治見法人会 青年部会	多治見	五平餅	NHK朝ドラ「半分、青い。」で有名なご当地名産の五平餅です。
9	B U Z Z (パズ)	多治見	ポーノポーク ドリンク	お飲み物とおいしい地のものをご用意しております。
10	水野産業	岐阜南	各務原キムチ炒飯	各務原キムチを使った男飯!! 口に入れたとたん「ガツうま!!」が広がります。
11	岐阜北法人会 青年部会	岐阜北	餃子	スポーツトレーナーが推奨する岐阜の素材を使ったパーフェクトフード!!
12	玉宮とろり	岐阜南	飛騨牛ステーキ	岐阜市の新名所玉宮の人気店。岐阜のグルメでははずせない飛騨牛を特製のソースでどうぞ。



租税教育活動パネル展示

開催日時 ● 平成30年11月9日(金) 11:00~17:30

場 所 ● 長良川国際会議場 ホワイエ 岐阜市長良福光2695-2 TEL.058-296-1200





ご来賓名簿

団体名	役職	氏名
国税庁	徴収部長	山崎 浩二 様
	課税部法人課税課長	鈴木 孝直 様
名古屋国税局	局長	金井 哲男 様
	課税第二部長	岩田 和之 様
	課税第二部次長	北川 昌弘 様
	課税第二部法人課税課長	浅井 清貴 様
岐阜北税務署	署長	曾根 義光 様
岐阜県	知事	古田 肇 様
岐阜市	市長	柴橋 正直 様
岐阜県商工会議所連合会	会長	村瀬 幸雄 様
名古屋税理士会 岐阜県支部連合会	会長	玉田 眞 様
岐阜県間税会連合会	会長	澤田 栄一 様
納税協会連合会 青年部会連絡協議会	会長	岩橋 一博 様
大同生命保険(株)	常務執行役員業務本部長	小笠原 康 様
A I G 損害保険(株)	執行役員マーケット統括	辻村 健 様
アフラック生命保険(株)	執行役員	堀内 正紀 様



主催・主管者名簿

団体名	役職	氏名
全国法人会総連合	会長	小林 栄三
	青年部会・女性部会担当副会長	北村 哲志
	女性部会連絡協議会会長	若松恵美子
	専務理事	松崎也寸志
全国法人会総連合 青年部会連絡協議会	会長	中村 一郎
	顧問	醍醐 正明
	副会長(会務担当)	巢守 佳之
	副会長	金井 由光
	副会長	相原 紀幸
	副会長	伊原 修
	副会長	玉川 裕一
	副会長	杉本 匡規
	副会長	佐藤 知樹
	副会長	杉山 和宏
	副会長	小杉 善文
	副会長	山本 昌宏
	副会長	米子幸一郎
	副会長	川畑康太郎
	副会長	脇田 武彦
	副会長	玉城 一郎
岐阜県法人会連合会	会長	村瀬 幸雄
岐阜大会	大会会長	加藤 誠
	実行委員長	笠原 幸治



参加登録法人会

東京国税局管内

東京都

東法連
麹町法人会
日本橋法人会
京橋法人会
芝法人会
四谷法人会
麻布法人会
小石川法人会
本郷法人会
上野法人会
浅草法人会
品川法人会
荏原法人会
大森法人会
雪谷法人会
蒲田法人会
世田谷法人会
北沢法人会
玉川法人会
目黒法人会
渋谷法人会
新宿法人会
中野法人会
杉並法人会
荻窪法人会
板橋法人会
練馬東法人会
練馬西法人会
豊島法人会
王子法人会
荒川法人会
足立法人会
西新井法人会
本所法人会
向島法人会
葛飾法人会
江戸川北法人会
江戸川南法人会
江東西法人会
江東東法人会
青梅法人会
八王子法人会
日野法人会
町田法人会
立川法人会
東村山法人会
武蔵野法人会
武蔵府中法人会

神奈川

神奈川県連
横浜中法人会
横浜南法人会
保土ヶ谷法人会
戸塚法人会
神奈川法人会
緑法人会
鶴見法人会
川崎南法人会
川崎北法人会
川崎西法人会
横須賀法人会
鎌倉法人会
藤沢法人会
平塚法人会
厚木法人会
大和法人会
相模原法人会
小田原法人会

千葉

千葉県連
千葉東法人会
千葉西法人会
千葉南法人会
成田法人会
松戸法人会
柏法人会
市川法人会
船橋法人会

佐原法人会
銚子法人会
東金法人会
茂原法人会
木更津法人会
館山法人会

山梨

山梨県連
甲府法人会
大月法人会
山梨法人会
諏訪法人会

関東信越国税局管内

埼玉

埼玉県連
浦和法人会
朝霞法人会
大宮法人会
上尾法人会
川口法人会
西川口法人会
川越法人会
所沢法人会
東松山法人会
秩父法人会
熊谷法人会
本庄法人会
行田法人会
春日部法人会
越谷法人会

茨城

茨城県連
水戸法人会
太田法人会
日立法人会
鹿行法人会
土ヶ崎法人会
江戸川南法人会
下館法人会
古河法人会

栃木

栃木県連
宇都宮法人会
鹿沼日光法人会
真岡法人会
栃木法人会
大田原法人会
氏家法人会
足利法人会
佐野法人会

群馬

群馬県連
前橋法人会
伊勢崎法人会
高崎法人会
藤岡法人会
富岡法人会
吾妻法人会
沼田法人会
桐生法人会
東毛法人会

長野

長野県連
長野法人会
佐久法人会
上田法人会
諏訪法人会
伊那法人会
飯田法人会
木曾法人会
松本法人会
大北法人会
信濃中野法人会

新潟

新潟県連

新潟法人会
新潟法人会
新発田法人会
燕西蒲法人会
三条法人会
長岡法人会
小千谷法人会
十日町法人会
柏崎法人会
高田法人会
糸魚川法人会
村上法人会
佐渡法人会

札幌国税局管内

北海道

北海道連
札幌中法人会
札幌西法人会
札幌北法人会
札幌東法人会
札幌南法人会
函館法人会
江差地方法人会
八雲地方法人会
小樽法人会
余市地方法人会
南後志法人会
岩見沢地方法人会
滝川地方法人会
深川地方法人会
旭川中法人会
旭川東法人会
富良野地方法人会
名寄地方法人会
留萌地方法人会
稚内地方法人会
室蘭地方法人会
浦河地方法人会
苫小牧地方法人会
網走地方法人会
紋別地方法人会
北見地方法人会
釧路地方法人会
帯広地方法人会
十勝池田地方法人会
根室地方法人会

仙台国税局管内

宮城

宮城県連
仙台北法人会
仙台中法人会
仙台南法人会
塩釜法人会
大崎法人会
栗原法人会
登米法人会
石巻法人会
気仙沼法人会
仙南法人会

岩手

岩手県連
盛岡法人会
花北法人会
胆江法人会
一関地区法人会
気仙地区法人会
釜石地区法人会
宮古法人会
久慈法人会
二戸法人会

福島

福島県連
福島法人会
二本松法人会
郡山法人会
須賀川法人会
南会津法人会
会津若松法人会

会津喜多方法人会
白河法人会
いわき法人会
相双法人会

秋田

秋田県連
秋田南法人会
秋田北法人会
大館法人会
能代法人会
本荘法人会
大曲法人会
横手法人会
湯沢法人会

青森

青森県連
青森法人会
弘前法人会
黒石法人会
五所川原法人会
上十三法人会
むつ法人会
八戸法人会

山形

山形県連
山形法人会
寒河江法人会
村山法人会
新庄法人会
酒田法人会
鶴岡法人会
長井法人会
米沢法人会

名古屋国税局管内

愛知

愛知県連
名古屋中法人会
名古屋東法人会
千種法人会
名古屋北法人会
名古屋西法人会
名古屋中村法人会
昭和法人会
熱田法人会
中川法人会
小牧法人会
瀬戸旭法人会
一宮法人会
津島法人会
半田法人会
刈谷法人会
西尾法人会
岡崎法人会
豊田法人会
東三河法人会
新城法人会

静岡

静岡県連
静岡法人会
清水法人会
伊豆下田法人会
沼津法人会
三島田法人会
熱海伊東法人会
岳南法人会
藤枝法人会
島田法人会
磐田法人会
掛川法人会
浜松西法人会
浜松東法人会

三重

三重県連
津法人会
桑名法人会
鈴鹿法人会
四日市法人会

松阪法人会
伊勢法人会
伊賀法人会
尾鷲法人会

岐阜

岐阜県連
岐阜北法人会
岐阜南法人会
大垣法人会
中濃法人会
多治見法人会
中津川法人会
飛騨法人会

金沢国税局管内

石川

石川県連
金沢法人会
松任法人会
小松法人会
七尾法人会
輪島法人会

福井

福井県連
福井法人会
坂井法人会
奥越法人会
南越法人会
敦賀法人会
小浜法人会

富山

富山県連
富山法人会
魚津法人会
高岡法人会
砺波法人会

広島国税局管内

広島

広島県連
広島東法人会
広島西法人会
広島南法人会
広島西南法人会
呉法人会
広島安芸法人会
広島北法人会
高田白木法人会
東広島法人会
竹原豊田法人会
尾道法人会
三原法人会
福山法人会
府中法人会
三次法人会
庄原法人会

山口

山口県連
山口法人会
岩国法人会
柳井法人会
山周南法人会
光・熊毛郡法人会
防府法人会
厚狭法人会
下関法人会
宇部法人会
長門法人会
萩法人会

岡山

岡山県連
岡山東法人会
岡山西法人会
瀬大寺法人会
西野法人会
玉野法人会
児島法人会

倉敷法人会
玉島法人会
井笠法人会
高梁法人会
新見法人会
真庭法人会
津山法人会

鳥取

鳥取県連
鳥取法人会
倉吉法人会
米子法人会

島根

島根県連
松江法人会
雲南法人会
出雲法人会
石見大田法人会
浜田法人会
益田法人会
隠岐法人会

高松国税局管内

香川

香川県連
高松法人会
丸亀法人会
観音寺法人会
坂出法人会
大川法人会
小豆島法人会

愛媛

愛媛県連
松山法人会
今治法人会
伊予西条法人会
新居浜法人会
宇摩法人会
大洲喜多法人会
八幡浜法人会
宇和島法人会

徳島

徳島県連
徳島法人会
阿波麻植法人会
阿南法人会
鳴門法人会
脇町法人会
池田法人会

高知

高知県連
高知法人会
伊野法人会
幡多法人会
須崎法人会
南国法人会
安芸法人会

福岡国税局管内

福岡

福岡県連
福岡中部法人会
福岡西部法人会
博多法人会
東福岡法人会
筑紫法人会
八幡法人会
若松法人会
直方法人会
田川法人会
飯塚法人会
久留米法人会
甘木朝倉法人会
大川三潁法人会
八女法人会
大牟田法人会
小倉法人会

門司法人会
行橋法人会

佐賀

佐賀県連
佐賀法人会
鳥栖法人会
唐津法人会
武雄法人会
伊万里有田法人会

長崎

長崎県連
長崎法人会
諫早大村法人会
佐世保法人会
島原法人会
平戸法人会
五島法人会
壱岐法人会
対馬法人会

熊本国税局管内

熊本

熊本県連
熊本法人会
宇土法人会
玉名法人会
山鹿法人会
菊池法人会
阿蘇法人会
八代地方法人会
人吉地区法人会
天草法人会

大分

大分県連
大分法人会
別府法人会
臼杵津久見法人会
佐伯法人会
豊後大野法人会
竹田法人会
日田玖珠法人会
中津法人会
宇佐高田法人会

鹿児島

鹿児島県連
鹿児島法人会
串木野田置法人会
南薩法人会
指宿法人会
川薩法人会
北薩法人会
曾於法人会
鹿屋肝属法人会
種子屋久法人会
奄美大島法人会

宮崎

宮崎県連
宮崎法人会
日南串間法人会
都城法人会
小林法人会
高鍋西都法人会
宮崎北法人会

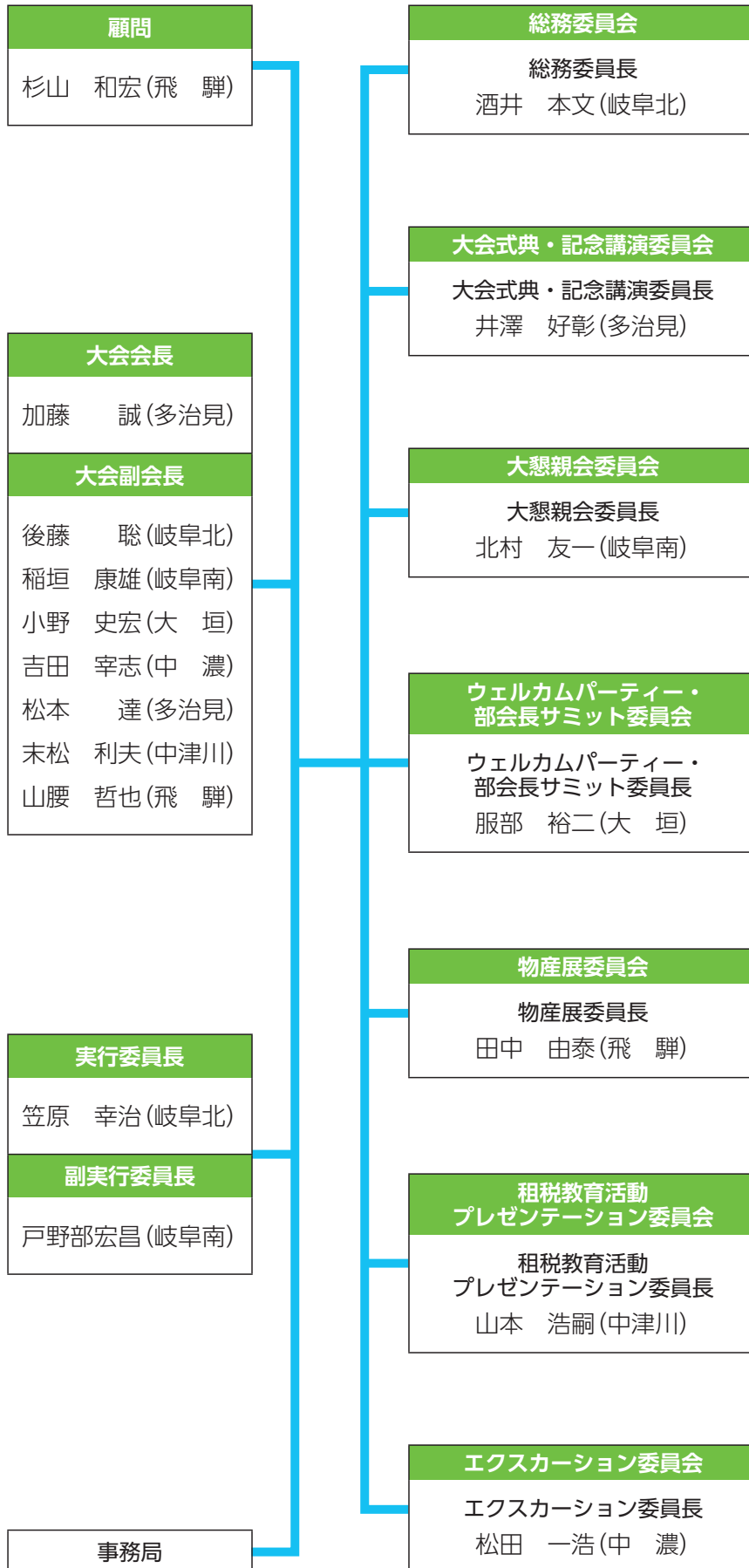
沖縄国税事務所管内

沖縄

沖縄県連
那覇法人会
北那覇法人会
沖縄中部法人会
沖縄宮古法人会
八重山法人会



岐阜大会組織図





表敬訪問

訪問日時 ● 平成30年11月7日(水) 13:30~17:00

訪問先 ● 岐阜県庁
岐阜市役所
岐阜北税務署
岐阜新聞社
岐阜放送
中日新聞社
NHK岐阜放送局

訪問者 ● 全国法人会総連合青年部会連絡協議会

会長 中村 一郎(広島)
会務担当副会長 柴守 佳之(広島)
顧問 醍醐 正明(東京)
副会長 玉川 裕一(札幌)

第32回「法人会全国青年の集い」岐阜大会

会長 加藤 誠
実行委員長 笠原 幸治
顧問 杉山 和宏

(随員 全法連 服部部長・岐阜県連 岡田事務局長/小野木カメラマン)





2018年(平成30年)11月8日 木曜日

ようこそ、岐阜へ。

第32回 法人会 全国青年の集い 岐阜大会

2018.11/8木・9金

未来の切開先駆けとなれ
～天下布武「発信の地」岐阜から～

11/8(木) ●青連連絡協議会 ●租税教育活動プレゼンテーション
11/9(金) ●部長サミット ●大会式典・記念講演 ●大懇親会

主催／公益財団法人全国法人会総連合 全国法人会総連合青年部会連絡協議会
主管／一般社団法人岐阜県法人会連合会 岐阜県法人会連合会青年部会連絡協議会

<https://www.gifu-taikai.jp>

2018年(平成30年)
11月8日(木)

岐阜新聞 朝刊

税を味方に、強い経営を。

企業を支える80万社の経営者ネットワーク

法人会は「平成31年度税制改正に関する提言」を決議しました。

主な提言事項

- 1 税・財政改革のあり方
 - ① 歳出・歳入の一体的改革による財政健全化の着実な実行
 - ② 給付の「重点化・効率化」による社会保障費の抑制
 - ③ 明確な期限と数値目標を定めた行政改革の徹底
- 2 経済活性化と中小企業対策
 - ① 中小法人の軽減税率15%の実現化と適用所得金額の引き上げ
 - ② 中小企業の経済活性化に資する措置(中小企業経営改善支助)の拡充と本則化
 - ③ 事業用資産を一般資産と切り離した本格的な事業承継税制の創設

※詳細は金通連ホームページをご覧ください。

税を考える週間 11月11日(日)～17日(土)

法人会は会社経営の効率化のためにe-Taxの普及を支援しています。

法人会 詳しくはWEBへ [法人会](#)

岐阜県法人会連合会 法人会は「健全な経営、正しい情報、社会に貢献」を目的として活動する経営者の団体です。

大会WEBサイト
トップページ

第32回 法人会 全国青年の集い
岐阜大会
開催期間 2018年11月8日木～9日金

HOME 開催概要 租税教育活動プレゼンテーション 関係者交流会バーディー 部長サミット 大会式典・記念講演 懇親会・大懇親会 ミュージカルショー 各種アクセス

岐阜大会

2018年11月8日木～9日金

未来の切開先駆けとなれ
～天下布武「発信の地」岐阜から～

大会シンボルマーク エクスカーションのお申し込み ご宿泊のお申し込み



税の知識普及へ一丸

岐阜市で「法人会全国青年の集い」

中小企業の若手経営者や個人事業者の全国大会「第32回法人会全国青年の集い岐阜大会」が8、9の両日、岐阜市内であった。9日は大会典が長良川国際会議場（岡市長良福光）で開かれ、若手経営者約2500人が参加 法人会の表彰もなされた。（大賀由貴子）



納税教室活動の発表や表彰が行われた式典＝岐阜市長良福光、長良川国際会議場

法人会は税知識の普及活動を行う団体で、下部組織の青年部会では主に子どもを対象にした納税教室活動に取り組んでいる。大会は全国法人会総連合、同連合青年部会連絡協議会が主催、県内は初回で開き、県内は初の結果発表があり、飛騨法人会（高山市）など12団体のうち「税の使いみち総選挙2018」を実施した金沢（会員は各地域での活躍を表彰）が最優秀を挙げた。

アイドルが納税啓発

「全力少女R」、岐阜駅前



「税金を考える週間をPRする」全力少女Rのメンバーが岐阜駅前、長良川国際会議場で啓発活動を行った。

東京都港区の芝税務会に合わせ、芝法人会と芝税務会を移める会と眞法人会連合会が主催の「全力少女R」が9日、岐阜駅前、長良川国際会議場で「税金を考える週間」の啓発活動を行った。同市で開催される「税金を考える週間」の啓発活動の一環として、アイドルグループ「全力少女R」が、メンバー7人が全員が「税金を考える週間」の啓発活動の一環として、岐阜駅前、長良川国際会議場で「税金を考える週間」の啓発活動を行った。同市で開催される「税金を考える週間」の啓発活動の一環として、アイドルグループ「全力少女R」が、メンバー7人が全員が「税金を考える週間」の啓発活動の一環として、岐阜駅前、長良川国際会議場で「税金を考える週間」の啓発活動を行った。

2018年(平成30年) 11月8日(木) 岐阜新聞 朝刊



大会への意気込みを語る中村一朗会長（右から2人目）＝岐阜新聞本社

きよつから青年の集い岐阜大会 岐阜市内で8、9日、全国青年の集い岐阜大会（全国法人会総連合青年部会連絡協議会など主催）の大会役員らが7日、岐阜新聞本社で確井洋社長と面談し、大会への意気込みを語った。

役員ら本社訪れ抱負 岐阜市内で8、9日、全国青年の集い岐阜大会（全国法人会総連合青年部会連絡協議会など主催）の大会役員らが7日、岐阜新聞本社で確井洋社長と面談し、大会への意気込みを語った。

2018年(平成30年) 11月10日(土) 岐阜新聞 朝刊

「税金を考える週間をPRする」全力少女Rのメンバーが岐阜駅前、長良川国際会議場で啓発活動を行った。

若手企業経営者 岐阜に集い交流 法人会の大会 五十歳以下の企業経営者らが集まる「法人会全国青年の集い岐阜大会」が8、9日、岐阜市の長良川国際会議場などで開かれ、約二千五百人が参加した。

年の集い岐阜大会が8、9日、岐阜市の長良川国際会議場などで開かれ、約二千五百人が参加した。全国法人会総連合と同青年部会連絡協議会が主催。青年部会では、子どもたちへ税の大切さを伝える「納税教室」の発表も実施。最優秀賞には、「税の使いみち総選挙2018」と題して発表した飛騨法人会青年部会が選ばれた。

税を考える週間 岐阜駅前PR アイドルグループ「全力少女R」を前に9日、県法人会連合会（岐阜市）が「税金を考える週間」の啓発活動の一環として、岐阜駅前、長良川国際会議場で「税金を考える週間」の啓発活動を行った。



税金を考える週間をPRする「全力少女R」メンバーと、JR岐阜駅前での啓発活動の様子

2018年(平成30年) 11月11日(日) 中日新聞 朝刊

「税金を考える週間」の啓発活動の一環として、岐阜駅前、長良川国際会議場で「税金を考える週間」の啓発活動を行った。

2018年(平成30年) 11月10日(土) 中日新聞 朝刊



【租税教育活動プレゼンテーション】

工夫した点

- ①発表単位会の連絡先を関連委員会と共有することで、引継ぎがスムーズになった。
- ②前日に会場設営・委員会リハーサルを行ったことで、当日発表単位会のリハーサルおよび本番進行がスムーズになった。
- ③看板作成を事務局一括としたことで、まとまりのあるものができた。
- ④出入口を一カ所にしたため、途中退席が少なく常に満席であった
- ⑤採点結果は、翌日9時まで委員会管理とした。結果漏えい防止になる。
- ⑥審査員の途中入場・途中退室は無効票とした。

良かった点

- ①発表単位会のプレゼン映像が事前に回収できたので、準備・進行がスムーズにできた。
- ②控室とは別に、ステージ後ろに発表者待機所を2組分用意したため進行がスムーズになった。

反省点

- ①交通アクセスが悪かったこともあるが審査員(部会長)の集合時間に対する意識が低いこともあり 大会会長挨拶時点で約半分の入場であった。
- ②一般席が満席となり、空いている審査員席(部会長席)への誘導となった。
- ③想定を超える来場者があった。より多くの入場者が収容可能な会場が必要であった。
- ④司会等のセリフの中に全法連がお客様となっている部分があった。
- ⑤スクリーンに切れ目又はしわがあり見にくかった。

大分大会への申し送り事項

- ①開催会場によって予算の前年対比が難しいです。
- ②発表者やプレゼン担当者が誰か分からないことがあったので、リハーサル日に発表単位会の受付を作ると良い。
- ③式典・パーティー・総務と受付リストを共有すると良い。
- ④早めに発表される発表単位会にとって審査員席の空席は表彰に影響すると考えるため、部会長の遅刻対策を考えると良い

その他

- ①資料提出の遅延が見受けられたので遅延を減点対象にするなどの公平性を加味してはいかがでしょうか



【部会長ウェルカムパーティー】

工夫した点

- ①正面入り口から会場までの導線がわかりづらかったため、多くの誘導係を配置した。
- ②冷えたビールを飲んで頂くため、ホテルにギリギリまで冷蔵庫で保管して頂き提供した。
- ③季節的に旬のご当地食材が少ない中、部会長サミットのテーマである健康経営推進にちなんで、美濃薬膳料理を提供した。
- ④余興が2部構成となったが、十分な歓談や食事の時間を設けた。
- ⑤コンパニオンの集合時間を開会30分前として、配置など説明をする時間をとった。

良かった点

- ①前回大会と同じように、租税教育活動プレゼンテーションで受付をされた方は、ウェルカムパーティーの受付をしないこととしたため、特別な混雑がなかった。
- ②租税教育活動プレゼンテーションの受付時にお渡しするネームホルダーの裏面に、座席番号を記載しておいたため、スムーズに着座して頂けた。
- ③余興が2部構成であったため退屈させないパーティーを演出できた。
- ④2回目の余興終了直後に中締めに入り、盛り上がりのピークに醍醐顧問の中締めとなった。
- ⑤各テーブルメンバーの親交が深まり、翌日の部会長サミットに繋がるパーティーとなった。

反省点

- ①出演者や委員会メンバーの待機場と、料理配膳スタッフの導線が重なりスムーズに動けなかった。
- ②ドリンクオーダーが多くあったハイボールや白ワインが、飲み放題メニューになかった。
- ③参加者に席次を聞かれることがあったがスタッフが席次表をもっていなかったため対応できなかった。
- ④パーティー終了の際、コンパニオンの整列方法の打ち合わせをしていなかったため見苦しい見送りとなってしまった。
- ⑤司会等のセリフの中に全法連がお客様となっている部分があった。

大分大会への申し送り事項

- ①視察に見える次年度大会メンバーへの適切な対応ができる担当者を決めておいた方が良い。
- ②すべてのスタッフが県連名と単会名が書いてある席次表を持つと良い。
- ③予算を考慮してハイボールと白ワインをドリンクメニューに加えると良い。

その他

- ①全力少女R(芝法人会様と関係者様 含)には会場を盛り上げて頂き、大変にお世話になりました。またどこかで租税教育活動の場で出演依頼をして頂けると幸いです。



【部会長サミット】

工夫した点

- ①スムーズな進行のために、司会者シナリオを簡潔にまとめ上げた。
- ②円卓メンバーは、円卓会議で討論がしやすいよう事前アンケート結果をもとに同業種で構成した。
- ③円卓メンバーは、原則前日のウェルカムパーティーと同じとし、円卓1～2名の変更や追加までとした。
- ④出席状況を確認するため、座長は席札により指定席とした。

良かった点

- ①前回大会と同じように、租税教育活動プレゼンテーションで受付をされた方は、部会長サミット受付をしないこととしたため、特別な混雑がなかった。
- ②租税教育活動プレゼンテーションの受付時にお渡しするネームホルダーの裏面に、座席番号を記載しておいたため、スムーズに着座して頂けた。
- ③会議前、目覚めの一杯に地元産関牛乳とコーヒー牛乳を配布した。
- ④喉の渇きが予想されたので、円卓ごとにピッチャーにて水を用意した。

反省点

- ①事前アンケート回収率100%を達成できなかった。(回収率 354名/440名=80.5%)
- ②部会長の宿泊施設とサミット会場の間には橋があり、雨天時の朝は交通渋滞が発生することの周知をしていなかったため遅刻者が多くなってしまった。また、タクシーもこの渋滞に巻き込まれると回転率が悪くなり必要台数を確保することが困難となってしまった。前日のウェルカムパーティーで、部会長への周知がもっと必要であった。

大分大会への申し送り事項

- ①視察に見える次年度大会メンバーへの適切な対応ができる担当者を決めておいた方が良い。
- ②すべてのスタッフが県連名と単会名が書いてある席次表を持つと良い。
- ③開始予定時刻に多くの参加者が揃って、開会できるように周知徹底し対応してください。
- ④事前の配布資料準備や当日の進行、役員対応まで、全法連事務局、県連事務局、担当委員会との十分に打合せると良い。



【大会式典】

工夫した点

- ①クロークで引換券に電話番号を書いてもらったことで、忘れ物もすぐに処理ができた。
- ②租税プレゼンテーション発表単位会、会員増強登壇者など式典前に集まって頂くことで、参加確認、リハなどができ本番はスムーズに行う事ができた。

良かった点

- ①式典、講演会は順調に開催することができた。
- ②会場が複雑な構造ではあったが、来賓案内も上手くできた。
- ③ホール内、案内係、スタッフを多くすることで前列から座席を埋めることができた。

反省点

- ①PR場所、受付場所、租税ブース場所などスペースだけではなく、音、導線などもう少し考慮すべきだった。
- ②導線に立つ方 当日お手伝いの方など、大会の全体の流れ(租税ブース、物産展、大懇親会など)及び詳細(シャトルバス、タクシー、駐車場)などもう少し把握してもらい工夫が必要であった。
- ③マイク音量など業者に任せている部分の確認が甘かった。プロであってもすべて完璧に遂行できないこともある。
- ④雨天ということもありホール席を少し早めに解放したため、場所取りが多く発生し席に隙間ができた。
- ⑤司会等のセリフの中に全法連がお客様となっている部分があった。

大分大会への申し送り事項

- ①登録引換券を忘れてくる方が多いので、事前に告知する方法を検討したほうが良い。
- ②来賓のお付の人や挨拶に見える方などが多く控室通路がごった返したため、ご案内の導線に影響したため少し規制を検討した方が良い。
- ③式典に関しては性質上、素材がギリギリに集まる。素材が集まるスケジュールを早めに教えて頂き運営されると良い
- ④壇上での紹介時に松崎専務と女連協の若松様の紹介がなかったが、それで良かったのかどうか、事前に全法連ともしっかりと確認・検討の上対応する必要あり。

その他

- ①舞台裏、バックヤード控室への立ち入りが多く困惑した。式典最中、会長来賓などが挨拶されている中、部外者が舞台裏で騒いでいるので大変困った。



【記念講演】

工夫した点

- ①前方客席は、来賓主催者関係席なので事前に席が決まっている旨を控室でお伝えさせて頂いたことでほぼ前方に空席は無く開催できた。

良かった点

- ①会や大会の趣旨など事前打合せで説明させて頂くことで、会に沿った講演をして頂いた。
- ②講演者が使用する映像や使用する機材など、打ち合わせを密にする事でスムーズに行えた。

反省点

- ①昨年度記念講演会が長くなったとことを考え講演者に終了時間を気にしてもらおう強くお願いをしたため逆に10分早く終わってしまった。
- ②記念講演が早く終わった場合、早く大懇親会会場へ誘導したほうが良いと思い込み懇親会担当委員会と打ち合わせなしでメンバーを送り込み混乱を招いてしまった。
- ③司会等のセリフの中に全法連がお客様となっている部分があった。

大分大会への申し送り事項

- ①記念講演が早めに終わった場合、遅くなった場合などに備え、懇親会担当委員会と打ち合わせした方が良い。

その他

- ①審議期間など難しい面もあるが講師選定期間において1年前上程だと講師のスケジュール等の調整で厳しい。需要の多い講師の方だと一年前からスケジュールを確保するのが難しく講師選定の時期を遅らせることができれば選択の幅も増える。



【大懇親会】

工夫した点

- ① メンバーの方々には、出来るだけ大懇親会まで参加して頂く為に、事前配布資料にアトラクションのメインゲストである美川憲一さんの名前を告知致しました。
- ② 大懇親会を定刻に開会させる為、記念式典会場から大懇親会各会場への導線には沢山のスタッフを配置させ、メンバーの方々をスムーズに誘導できるようにしました。
- ③ 郷土料理が多々ある中で、「岐阜県と食文化と言えば」に拘り料理を選定しました。
- ④ 飲食においては、ホテルと何回も打ち合わせをし、温かいものは温かく、冷たいものは冷やして、提供することに努めました。
- ⑤ 岐阜県内の地酒は、10種類以上の銘柄を用意し味比べをして頂くようにしました。
- ⑥ アトラクションにおいては、2人のゲストにお越しを頂き、メンバーの方々を飽きさせないような設営をしました。また、閉会まで参加して頂く為、美川憲一さんに閉会まで会場に居て頂き、写真撮影会を行いました。
- ⑦ 一体感のある大懇親会にする為、ワンフロアでの設営にこだわりました。
- ⑧ 岐阜県らしい「おもてなし」について、とことん考えました。

良かった点

- ① メインゲストである美川憲一さんの名前を事前告知したことで、多くのメンバーに参加していただけた。
- ② 記念式典会場から大懇親会各会場への導線に沢山のスタッフを配置させ、スムーズに誘導したことで、大懇親会が定刻に開会することができた。
- ③ 飲食においては、ホテルと何回も打ち合わせをし、温かいものは温かく、冷たいものは冷やして、提供できたことで、より美味しい状態でご飲食をして頂けた。特に地産の天然鮎の塩焼き・飛騨牛の串焼き・鶏ちゃん焼においては、会場内に鉄板等を設置し調理したことで、より一層美味しいものを提供することができた。
- ④ 開会時、会場を暗転させてオープニングムービー・和太鼓の演奏をしたことで、ざわざわとした会場内の雰囲気を変えることができた。
- ⑤ 知名度のある美川憲一さんに歌謡ショーをして頂いたことで、大いに盛り上げることができた。
- ⑥ 各責任者と各担当者を同席させてホテルと念入りに打合せをし、リハーサルをしたことでシミュレーション通りの設営ができた。

反省点

- ① 乾杯のご発声前に各テーブルにお酒と栓抜きを配置してしまったことで、乾杯のご発声前に飲み始めたメンバーが多々居て、来賓の方々に不快な思いをさせてしまった。ホテルとしっかりと打合せをするべきであった。
- ② 来賓の挨拶中に鉄板で提供する料理をホテルスタッフが焼き始めたことで、会場内に煙が立ち込め、それを目にしたメンバーが挨拶中にもかかわらず飲食を始めてしまい、挨拶中の来賓の方々にご迷惑をかけてしまった。挨拶中に調理が始まることを想定していなかった。



反省点

- ③ ホテル側もこのような規模での設営の経験がなかったため各会場内で料理の出るタイミングが予定より遅くなった、スムーズに配膳できるようホテルスタッフの意見も聞き取る打合せをするべきであった。
- ④ メイン会場とその他の会場との温度差が生じたことで、その他の会場のメンバーが何人か帰ってしまい、考えていたような一体感のあるような設営とはいかなかった。
- ⑤ メインの会場に余裕があるように見られ、人がメイン会場に移動して食事が足りない状態となった。
- ⑥ 司会等のセリフの中に全法連がお客様となっている部分があった。

大分大会への申し送り事項

- ① 会場・料理・音響・アトラクション・来賓・コンパニオン担当等の各責任者や各担当者を明確に決めること。また、タイムスケジュール表や役割分担表は何度かシミュレーションして作成したほうが良い。
- ② 各責任者にはインカムを使用させ、情報を共有させることで、早く問題に対応できるので使用を検討されると良い。
- ③ 飲み物においては、各テーブルに配置をしても良いが、栓抜きは乾杯のご発声時まで置かない方が良い。
- ④ 料理の提供は、乾杯後の15～20分が勝負です。早めの配膳を心掛けると良い。
- ⑤ アトラクションのメインゲストにおいては、事前告知をした方が良い。
- ⑥ メイン会場に人が移動することがあるので、食材の配分を検討すると良い



【物産展】

工夫した点

①大懇親会の会場となるホテルを物産展の会場の一部(飲食ブース)として利用した。

【メリットとして・・・】

設営費の大幅な削減。

室内設営のため、雨天時にも快適に飲食できる。

パイプイスや長机とは違い、豪華なイスやテーブルが広く使え快適性が増した。

トイレなど既存設備を利用できるため、清掃維持管理が楽であった。

【デメリットとして・・・】

火気の利用が制限されることにより、出店者の営業品目が一部制限された。

②引継ぎ事項を遵守し、タバコの灰皿のこまめなチェックや、ごみ回収要員の増員(30名ほど)、ビール売り場の増加、宅配ブースの入り口配置、保健所の事前指導の伝達などにつとめた。

③サミット後の参加者の昼食需要をみとすための食数の確保につとめた。

④式典参加をうながすため、飲食ブース会場は13:45分で打ち切り、14時には、会場を締め切った。

⑤テーブル清掃、会場清掃には特に人員を割り、会場を清潔にする努力をした。

良かった点

①多くの方に来場いただき、大盛況であった。

②当日、雨天であったが、飲食ブースが室内であったため、影響をうけることなく、快適にすごしていただけた。

③出店者も営業品目に制限のあるなかで工夫をこらしていただき、おおむね参加者の評判もよかった。

④飲食ブース会場には多くの人員をさいたので、テーブルのゴミの迅速な撤去や大懇親会へのスムーズな転換が図れた。

⑤会場のアナウンスをこまめに行い、式典会場へのスムーズな移動をお願いできた。

⑥販売ブース会場においても、雨天ではあったが、多数のかたに来場いただけた。

⑦見込み来場者数が開催1ヶ月前に大幅に増加(2000名→2500名)したが、ホテルやテント設営業者や出店者の追加募集への協力もあり受け入れ体制を整えることができた。

反省点

①雨天のため、名産品などの販売を中心とした販売ブース会場では、適度に休憩するスペースがなくなった。そのため、一部の業者によっては、売上げがふるわないところもあった。

②飲食物の提供を中心とした飲食ブース会場は540席を準備し、2回転1080名までを対応人数としたが、多くのメンバーが式典開始まで席を占拠したため、座れないメンバーが若干いた。

③式典受付会場から飲食ブース会場への道筋をとときき聞かれたので、より分かりやすい案内看板の設置やアナウンスが必要に感じた。

④送料クーポンを間違っって受け取る出店者がいました。より強調して事前に説明すれば良かった。

⑤会場が2つにわかれたので、会場間の移動やお店の在庫調整などがスムーズにいかない点があった。



大分大会への申し送り事項

- ①ピークタイムは過去の申し送り事項のとおり、サミット終了後式典開始までの時間です。
- ②多くのメンバーが昼に受付し、式典開始までを物産展で時間を過ごして頂くため、イス、テーブルの回転数は悪く、1回転から1.5回転ほどです。
- ③配送クーポンの取り扱いについて、勘違いする出店者がいます。注意してください。
- ④過去の申し送り事項を遵守し、タバコの灰皿のこまめなチェックや、ごみ回収要員の増員(会場の規模にあわせて)、ビール売り場の増加、宅配ブースの入り口配置、保健所の事前指導の伝達などにご配慮ください。
- ⑤雨天対策は必要ですが、コスト増加の大きな要因となります。
- ⑥屋外での開催は、テーブル、イス、仮設トイレや仮設水道工事、仮設電気工事など、かなりの予算がかかるため、隣接ホテルや会場内など、既存設備を利用することを考えると良い。

【租税教育活動パネル展示】

工夫した点

- ①会場導線に沿った展示スペースの確保

良かった点

- ①展示物の郵送先を展示会場とした事で、スムーズな引渡しができる。

反省点

- ①各単位会の展示スペース管理者を把握できなかった。
- ②展示ブースが一番盛り上がった時間は、式典が終わり記念講演会の始まる前の休憩時間でした。記念式典が始まると、展示会場はほとんど人がいなくなる。予定通り記念講演終了まで展示していたが懇親会へ多くのメンバーの参加と盛り上げを考えると早めに撤収させるなどの対策を考えればよかった
- ③全てのブースで十分な電源確保が困難であった。
- ④式典開始前、どこかのタイミングで担当者を集めて確認作業ができるとよかった。

大分大会への申し送り事項

- ①会場との打合せの中で電源確保は重要で、展示単位会に確認も必要である。
- ②式典・記念講演スケジュールと、パネル展示スケジュールの開催時間に工夫が必要。(記念講演開催中の観客動員は見込めない)



【エクスカーション】

工夫した点

①ゴルフ以外が開催されておられませんので、特にございませぬ。

良かった点

①参加者の皆様の応援、多くのスタッフの参加により、無事終了できたことです。
当日の天気が良かったことです。

反省点

①ゴルフ以外のエクスカーションが実施できなかったのは非常に残念でしたが、催行人員の7割まで集まったことを考えると前年の大会でエクスカーションのPRができたなら良かったと思います。

大分大会への申し送り事項

①申込み以降の、変更等の連絡方法を、エージェントに1元化しておくが良い。ゴルフ場に直接キャンセルを入れるとエージェントがキャンセルを知らないことが起き、返金ができなくなることがあります。

【PRについて】

工夫した点

①大会のカラー、地域の特色を出す点で、武将隊・濃姫を使うことで大会イメージの岐阜城や織田信長をアピールすることとしました。100名のメンバーでPR活動に参加したことで多くの場所でPRができた。

良かった点

①本大会に多くの参加者あったことは、PRの成果ととらえます。

反省点

①PRキャラバン日程が強行になる為、PR参加者の食事などの場所にも配慮が必要だった。

大分大会への申し送り事項

①大分大会のPRはすでに終了しているので、第34回大会へ向けてですが、PRを行う式典担当者がPR担当者ではないことが多いと思いますので、初回の打ち合わせではPR担当者の方と、式典会場担当者の方とを交えて相談をしたほうが良い。



【連絡協議会】

工夫した点

- ①参加者全員の荷物タグを事前に準備し、グランドホテル宿泊者とそれ以外の参加者が分かるように色分けすることで、チェックインカウンターとクロークの受付を統合して荷物預かりの窓口を一ヶ所にした。

良かった点

- ①事前に参加者全員分の荷物タグを準備したことで、受付業務がスムーズに行えた。

反省点

- ①会議開始1時間前から受付を開始したが、実際はそれより早く来られる方がおり、対応できなかった。

大分大会への申し送り事項

- ①会議開始が13時で会議開始前にチェックインができないため、受付にチェックインカウンターを設けた。継続してやられると良い。
- ②受付場所とクロークが離れた場所になり、受付をしてから荷物を預けるためクロークまで戻るレイアウトになってしまった。受付にて荷物を預かり、設営スタッフ側で荷物をクロークまで運ぶように人員配置をすると良い。

【広報について】

工夫した点

- ①写真撮影用の看板を、式典の受付への動線を妨げない場所に設置した。撮影待ちの行列ができたが、会場への入場の妨げることにはなかった。
- ②JR岐阜駅、名鉄岐阜駅にインフォメーションカウンターを設置した。改札口付近に設置することで来岐した参加者の目に留まりやすいようにした。

良かった点

- ①高知大会でのPRにも参加した武将隊の皆さんに今回も協力して頂いたこともあり、写真撮影スポットを多くの方に利用してもらえた。

反省点

- ①事前パンフレットにおいて、会場となるホテルの電話番号の記載が間違っていた。正誤表をつけることで対応したが、何重ものチェックをするべきだった。



大分大会への申し送り事項

- ①写真撮影用の看板を用意する場合、かなり混雑するため式典の受付への動線を考慮して設置する場所を決める必要がある。
- ②駅やその周辺にスタッフを配置して、のぼりを使用する場合、場所によって管轄が分かれており県・市等の申請先がバラバラだったりするので、事前に十分確認する必要がある。

【宿泊・運輸について】

工夫した点

- ①前年の宿泊実績を確認し、例年より多めに在庫(部屋)を確保できた。(8日 1,000室、9日 1,600室)アマリス(JTB宿泊予約システム)の申込期限日を早く設定し、余った時の返室を早くすることをホテルへ提示できたため、多くの部屋を確保できた。(その後、宿泊施設側が再販売可能できるため)
- ②岐阜市とその他周辺地域の宿泊施設のみではなく、名古屋近辺の宿泊施設の利用を早くから対象地域としていたため、仕入数(宿泊部屋)が足りないということがなく、スムーズに進めることができた。宿泊数の分母を多くすることで予約する側にも余裕ができ、結果として開催地域である岐阜市内に多くの方々に宿泊してもらうことができた。
- ③岐阜駅発の会場行きのシャトルバスを、セントレアから来る参加者のために名鉄岐阜駅経由のルートにした。また、大懇親会後のシャトルバスも、柳ヶ瀬と名鉄岐阜駅を経由するルートにし、利用しやすいようにした。

良かった点

- ①インフォメーションカウンターにて宿泊に関する問い合わせが数件あったが、JTBの担当者を配置していたため、スムーズな対応ができた。
- ②シャトルバスの利用者は、部会長サミット後8便263名・駅出発6便291名(岐阜駅260名、名鉄岐阜駅31名)・大懇親会後11便495名であった。多くの方にシャトルバスを利用して頂けた。

反省点

- ①租税プレゼンテーション・部会長ウェルカムパーティー後にそれぞれタクシー待ちの行列ができてしまった。(市内のタクシー稼働台数約300台、グランドホテルにきた台数延364台)事前にタクシー協会に依頼していたが、そもそもの稼働台数も少なく、多くの方を待たせてしまった。
反省点としては、事前の打ち合わせにおいてタクシーの乗り合わせ等を勧める案がなかったこと、また、同様の宴会でも参加人数のほとんどが繁華街へ向かう想定がなく、特別な対策は必要ないとの協会やホテル側の意見を鵜呑みにしたこと。
- ②1日目租税プレゼンテーション、2日目部会長サミットへ向かう岐阜駅、名鉄岐阜駅周辺のタクシー待機台数が少なかったため、開始時間に間に合わない方がおられた。



反省点

- ③昼間の会場へ向かう駅発のシャトルバスは20分おきに1台では足りなかった。また、岐阜駅のタクシー待機台数も足りなかった。JR岐阜駅から名鉄岐阜駅を経由するルートだったため、JR岐阜駅で乗車待ちの方がいるにも関わらず、名鉄岐阜駅での乗車用に席を空けて出発せざるを得なかった。
- ④大懇親会後のシャトルバスを19時30分から運行し、早めに帰られる方はタクシーで対応する予定だったが、タクシーの待機台数が不足してしまった。(稼働台数約350台、都ホテルに来た台数延366台)
- ⑤シャトルバスの運行時間に関して、多くの方から尋ねられた。大会ホームページでしか確認できなかったため、バス運行時間表を印刷して受付等に準備しておくべきだった。
- ⑥初の試みとして、アマリス(JTB宿泊予約システム)利用者特典として会場での荷物の宿泊先配送サービスを行ったが、利用者は、1日目 19 個、2日目 0 個という結果だった。周知が十分でなく認知度が低かったため、利用者が少なかったと考えられる。サービスの利用希望者の事前予約や、ホームページ・事前配布パンフレットへの案内が必要だった。

大分大会への申し送り事項

- ①主要駅と大会会場との立地条件、タクシー稼働台数等の交通条件を把握し、タクシーとシャトルバスの運行手配を計画されると良い。タクシーに関して事前に依頼をしていたが、稼働台数自体を増やすことが設営側ではできないため、会場が離れている場合、シャトルバスの運行を検討されると良い。
- ②今回は2日目のみシャトルバスを運行させたが、多くの方にシャトルバスを利用してもらえた。予算との絡みで費用対効果を考慮した上で、1日目の運行も含めて検討されると良い。
- ③グランドホテルで停車中のシャトルバスに一般車が接触するという事故が起きてしまった。そのような事態が起きることも想定しておいたほうが良い。
- ④シャトルバスを運行する場合、開催時期の11月は修学旅行などの繁忙期であり、直前のバス増便は難しいため、早めに台数を確定したほうが良い。



第32回「法人会全国青年の集い」岐阜大会 収支決算書

＜収入の部＞

平成31年2月1日現在 (単位:円)

科目	予算額	決算額	差異	備考
大会登録料	30,000,000	37,095,000	△ 7,095,000	15,000×2,473名
全法連事業費	15,000,000	15,000,000	0	
保険3社広告協賛	1,500,000	1,500,000	0	
自治体補助金(県・市)ほか	3,500,000	2,500,000	1,000,000	岐阜県(200万円)・岐阜観光コンベンション協会(50万円)
雑収入	0	30,000	△ 30,000	お祝い金
収入合計(A)	50,000,000	56,125,000	△ 6,125,000	

＜支出の部＞

科目	予算額	決算額	差異	備考
総務・運営管理費	18,870,574	18,050,359	820,215	
会議費	4,000,000	3,090,394	909,606	会議資料費・会場費・旅費交通費 他
会場費	3,076,250	3,836,190	△ 759,940	
租税プレゼンテーション	1,386,720	1,221,480	165,240	岐阜グランドホテル
部会長サミット	696,600	934,200	△ 237,600	岐阜グランドホテル
式典・講演会	565,520	1,003,620	△ 438,100	長良川国際会議場
物産展	0	235,980	△ 235,980	岐阜都ホテル
大懇親会	427,410	440,910	△ 13,500	岐阜都ホテル
会場設営費	5,294,324	4,744,528	549,796	
租税プレゼンテーション	794,228	567,648	226,580	会場内設営、映像・音響・照明 他
部会長サミット	286,200	594,000	△ 307,800	〃
式典・講演会	1,738,710	375,280	1,363,430	〃
物産展	1,101,426	1,587,600	△ 486,174	テント、電源、水回り、撤収費用 他
大懇親会	1,373,760	1,620,000	△ 246,240	会場内設営、映像・音響・照明 他
記念品代	2,700,000	2,482,500	217,500	物産展チケット
スタッフ関係費	1,800,000	2,427,727	△ 627,727	当日スタッフ費用、宿泊、弁当代、交通費 他
運輸・運営関係費	1,000,000	1,302,732	△ 302,732	シャトルバス・クローク・イベント保険料他
諸経費	1,000,000	166,288	833,712	各種手数料・清掃費用 他
広報・渉外関係費	9,679,713	11,573,986	△ 1,894,273	
大会パンフレット等	1,200,000	1,700,000	△ 500,000	大会資料、手提袋用シール、名札入れ・新聞
案内パンフレット	700,000	1,346,400	△ 646,400	資料一式、講演広告費
ナイトマップ等作成費	572,500	554,896	17,604	ナイトマップ・ランチマップ
広報費	450,000	1,445,688	△ 995,688	講演会告知費用、大会PR・案内ブース、広告看板類、大会のぼり
大会HP	350,000	350,000	0	
PR用DVD	707,213	771,776	△ 64,563	DVD作成費用
前年高知大会PR	1,500,000	1,500,000	0	
報告書作成(DVD)ほか	3,900,000	3,900,000	0	DVD作成100万円、報告資料一式、コピー費
諸経費	300,000	5,226	294,774	各種手数料他
租税プレゼンテーション	300,000	290,538	9,462	
諸経費	300,000	290,538	9,462	印刷物、司会料、鉛筆等
部会長サミット	110,760	1,070,101	△ 959,341	
運営費	30,000	1,054,919	△ 1,024,919	講師謝金・司会等謝金、交通費、鉛筆等
諸経費	80,760	15,182	65,578	文具類等
式典・講演会	1,740,524	2,138,753	△ 398,229	
講師謝金	920,800	915,400	5,400	講師謝金、交通費、講師弁当
諸謝金	244,000	86,400	157,600	司会料、オープニングセレモニー、来賓リボン、着付け
運営費	133,000	1,069,185	△ 936,185	台本印刷
諸経費	442,724	67,768	374,956	演題花、記念講演会チラシ
大懇親会	18,252,880	22,312,379	△ 4,059,499	
飲食費	15,769,880	20,063,905	△ 4,294,025	
アトラクション費等	1,944,000	2,033,986	△ 89,986	メイン・サブアトラクション関係費
諸経費	539,000	214,488	324,512	シミュレーション費用等、タクシー代、交通費、升
物産展	516,000	533,714	△ 17,714	
諸経費	516,000	533,714	△ 17,714	チケット印刷代・廃棄物処理・夜間警備
エクスカージョン	196,300	155,170	41,130	
諸経費	196,300	155,170	41,130	輸送バス、バス駐車場賃貸、荷物運搬費
その他	333,249	0	333,249	
支出合計(B)	50,000,000	56,125,000	△ 6,125,000	
収支差額(A)-(B)	0	0	0	